

現 場 説 明 書

1 工 事 名 (仮称) 中央こども園改修工事
2 監 督 員 都市部 公共建築課 (建築)

説 明 事 項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する しない

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する しない

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(回以内) しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初 年 度 (令和2年度)	18%	支払限度額の全額を前払いする。
第 2 年 度 (令和3年度)	残り全額	請負代金額の22%を前払いする。

- (2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

ア 請負代金内訳書	要提出(契約締結後7日以内) 提出不要
イ 工 程 表	要提出(契約締結後7日以内) 提出不要
ウ 着 手 届	着手後5日以内に提出すること。
エ 現場代理人及び主任技術者等届	契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
オ 下請負関係書類	下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。 <ul style="list-style-type: none">・施工体制台帳・施工体系図・再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）
カ 直営工事届	下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分

あり

なし

(8) 火災保険等の関係

火災保険その他の保険の付保条件

あり

なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事>において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済（以下「建退共」という。）に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」（第1号様式（建退共））、「建設業退職金共済関係提出書」（第2号様式（建退共））、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」（第3号様式（建退共））を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」（第4号様式（建退共））を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

ア 当初請負代金額が 500 万円未満の工事、又は当初工期が 60 日未満の工事

イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事

ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスponsの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスponsに取組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が隨時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

請負工事仕様書

工事名	(仮称) 中央こども園改修工事															
工事場所	横須賀市小川町20番地															
工 期	契約の日から令和4年2月28日まで															
工事概要	本工事は、(仮称) 中央こども園改修工事であり材料・手間共一式請負とする。															
工事仕様	一般共通事項及び特記仕様書は別紙による。															
工事内容	<p>I 中央こども園</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">解体撤去</td> <td style="width: 50%;">家具</td> </tr> <tr> <td>防水改修</td> <td>塗装改修</td> </tr> <tr> <td>外装改修</td> <td>躯体改修</td> </tr> <tr> <td>建具改修</td> <td>厨房設備</td> </tr> <tr> <td>内装改修</td> <td></td> </tr> </table> <p>II 外構</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">舗装</td> <td style="width: 50%;">その他</td> </tr> <tr> <td>囲障</td> <td>解体撤去</td> </tr> </table>		解体撤去	家具	防水改修	塗装改修	外装改修	躯体改修	建具改修	厨房設備	内装改修		舗装	その他	囲障	解体撤去
解体撤去	家具															
防水改修	塗装改修															
外装改修	躯体改修															
建具改修	厨房設備															
内装改修																
舗装	その他															
囲障	解体撤去															
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路及び指定場所以外は、駐車を含め使用を禁止する。 ・設計書の疑義は、本市の解釈による。 ・仕様書、別紙図面、内訳書に記載なき事項でも、工事上及び技術上当然必要ある資機材は補足し、遅滞なく工事を遂行し完了させること。 ・本工事起因による周辺道路及び周辺家屋の損害は、請負業者負担により速やかに復旧すること。 ・積算基準については公共建築課ホームページ https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4827/sekisankijyun/sekisankijyun257i.htmlをご確認ください。 															

建築工事 一般共通事項

令和2年4月1日

1. 一般事項

1) 共通仕様書の適用範囲

本工事は、本市契約規則等に基づき、特記によるほか、新增改築工事においては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）－平成31年版－」、補修改修工事においては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）－平成31年版－」に準拠する。

ただし、補修改修工事において、軽微で少量の施工箇所で、安全上支障のない場合は、監督員と協議のうえ、上記仕様書に記載されている各工程の一部及び試験などを省略することができる。

2) 軽微な変更

現場の納まり、取合いなどの関係で材料の寸法、取付け位置又は取付け工法、あるいは数量等の増減で軽微な変更は市監督員（以下「監督員」という。）との協議による。

3) 本市指定様式

「横須賀市ホームページ」>「申請書ダウンロード」>「公共建築課の書式」にて掲載。（使用時に最新版を確認）

4) 官公署その他への手続き

工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、速やかに行う。これに伴う費用は本工事の請負者（以下「請負者」という。）の負担とする。

5) 別記について

本工事にて特に必要な追加事項については別記として以下を本仕様書に添付する。

- 別記1 支給材料
- 別記2 貸与品
- 別記3 部分引渡し
- 別記4 部分使用
- 別記5 保険
- 別記6 返納すべき発生材
- 別記7 完成写真

2. 工事現場管理

1) 災害及び公害の防止

- (a) 施工中の安全に関しては、建築工事安全施工技術指針を参考に常に工事の安全に留意し、現場管理を行い、災害及び事故の防止に努める。
- (b) 工事用車両の搬出入が頻繁な日時は専任の交通整理員を要所に配置し、付近住民及び施設利用者等の安全な通行に努める。
- (c) 工事用車両の搬出入に起因する現場付近の道路等の汚れは隨時清掃し、本工事車両に起因する損傷箇所は速やかに復旧する。
- (d) 作業に伴う騒音、振動、煤煙、ほこり等、又仮設物による電波、日照障害についてはあらかじめ配慮し、公害の防止に努める。
- (e) 騒音、振動については、「建設工事公衆災害防止対策要綱」に準拠するとともに、関係法令を遵守すること。

2) あと片付け

工事完成に際しては、工事用用地及び仮囲いの外周（1.0m）を原形に復旧する。

3. 記録

1) 材料の品質検査

材料の品質検査は使用前に市監督員の検査を受ける。又工事材料内訳書は本市指定様式により書面およびエクセルデータで提出する。

2) 工事報告書

工事報告書（工事出来高表、工事進捗写真、工事月報、工事日報）は市監督員の指示ある場合に、本市指定様式により毎月提出する。

3) 工事記録写真

工事記録写真は、監督員の指示により下記を表紙付き冊子（A4版）で提出する。

- (a) 工事着手前の状況。
- (b) 施工中の工事進捗過程（完成まで）。
- (c) 施工状況で特に報告の必要のある場合。

4. 環境への取組み

(a) 請負者は、横須賀市環境マネジメントシステム(Y E S)の環境方針を十分理解して、工事現場から生じる騒音、振動等の建設公害、建設廃棄物の排出による処分場への負担、熱帯材型枠の使用による地球温暖化などの環境負荷を低減するために次に掲げる事項に留意して、地球環境の保全に資するよう努めなければならない。

(b) 無石綿（アスベスト）化への対応

使用建材については、アスベストが含有するものを使用しないこと。また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

1) 環境問題意識の啓発

請負者は、現場の職員、従業員及びこの工事に関連するすべての業者に対して工事管理会議などの機会を通じて、環境改善のための教育講習会を開催し、各人の環境問題意識の高揚に努めなければならない。

なお、監督員が指示した工事については、実施した教育講習の内容を工事日報、工事監理日誌などに記録して監督員に提出する。

2) 廃棄物の適正処理等

請負者は、建設工事に伴い発生する廃棄物について、別添「建設廃棄物の取扱及び建設副産物実態調査に係る特記仕様書」に基づき発生抑制、再利用・再資源化、適正処理に努める。

本工事で使用するコンクリート型枠用合板は、従前から使用している熱帯材を原料とする合板（熱帯材100%のもの）は使用しないものとする。

これに替わるコンクリート用型枠は、針葉樹林型枠、複合型枠（以下「複合合板型枠」という。）など熱帯材100%合板型枠以外のものから工事の作業条件等を考慮して、請負者の責任と費用負担により選択するものとする。又複合合板型枠を使用する場合は極力塗装仕上げをされたものを使用し、その型枠の転用（再使用）の増加を図る。

4) グリーン購入法

請負者は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」に基づき、環境負荷の低減に資する環境物品の調達に努める。

なお、監督員が指示した工事については、「グリーン購入実績報告書」（本市指定様式）を監督員に提出する。

5. その他

1) 工事表示板等

公共建築工事（又は公共建築改修工事）標準仕様書によるほ

の設置

か、工事請負金額1,000万円(消費税を含む)以上の工事については工事表示板を、新築工事で100m²以上のものについては工事看板を設置する。(表示板等仕様については申請書ダウンロードに掲載。)

2) 公共サイン等
の表示・設置

本工事の一部に公共サイン等の表示・設置が含まれている場合は、横須賀市屋外広告物条例第26条により屋外広告業の登録を受けた者又は、同条例第28条の6第3項により届出を行った者が行うこと。

建設廃棄物の取扱い及び建設副産物実態調査に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設工事から発生する廃棄物についての取扱い及び建設副産物実態調査に関する事項を定めるものであり、横須賀市が発注する工事に適用する。

I. 総 則

1 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 解体工事 建築物にあっては、当該建築物のうち構造耐力上主要な部分の全部又は一部を取り壊す工事をいい、建築物以外の工作物にあっては、当該工作物の全部又は一部を取り壊す工事をいう。
- (8) 新築工事等 建築物等の新築その他の解体工事以外の建設工事をいう。
- (9) 分別解体等
 - ア 解体工事の場合は、建築物等に用いられた建設資材に係る建設資材廃棄物をその類ごとに分別しつつ当該工事を計画的に施工する行為をいう。
 - イ 新築工事等の場合は、当該工事に伴い副次的に生じる建設資材廃棄物をその種類ごとに分別しつつ当該工事を施工する行為をいう。
- (10) 再資源化 分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分（再生することを含む）に該当するもので次に掲げる行為をいう。
 - ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること
 - イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること
- (11) 対象建設工事 建設リサイクル法に規定する対象建設工事をいう。
- (12) 建設発生木材等 建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られた解体木くず、伐木材、伐根材その他の木材が廃棄物になったものをいう。
- (13) 建設リサイクル資材 「県土整備部公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める率先用品目の資材をいう。

II. 建設副産物適正処理・再資源化に関する事項

工事の施工等にあたっては、まず建設副産物の発生抑制に努め、発生したものについては再使用、再生利用を徹底し、そして熱回収が可能なものは熱回収を行うことを基本として取り組むこととし、このための施工方法及び建設資材の選択等については積極的に提案すること。

1 施工前に取り組む事項

建設副産物の発生抑制、分別解体等、再資源化等の中心的役割を担う者として、建設業法、建設リサイクル法その他の法令を遵守するとともに、発注者との連絡調整、管理及び施工体制の整備等を行うこと。

《管理及び施工体制の整備》

- (1) 工事現場における建設副産物対策の責任者を明確にし、廃棄物処理計画の作成に努めること。
- (2) 請負代金の額が100万円以上の場合には、再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書を作成し、監督員に提出すること。特に対象建設工事においては、契約前に発注者に提出した「説明書」を施工計画書に添付すること。ただし、次項Ⅲ.に基づき建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書は監督員に提出されたものとみなす。
- (3) 再生資源利用促進計画書、再生資源利用計画書及び廃棄物処理計画等の内容については、現場担当者の教育、協力業者に対する周知徹底と明確な指導を行うこと。

《下請契約》

- (4) 工事の一部を下請発注し、生じた建設廃棄物を処理委託する場合は個別に直接処理委託の契約をすること。
- (5) 分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担に努めること。
- (6) 対象建設工事にあっては、発注者に提出した「説明書」の内容を下請負人に告げるとともに、分別解体等の計画等に沿った施工、特定建設資材廃棄物の再資源化について指導を徹底すること。

- (7) 対象建設工事の下請契約には、建設業法による事項の他、分別解体等の方法、解体工事に要する費用、再資源化等をするための施設の名称及び所在地並びに再資源化等に要する費用を記載すること。
- (8) 解体工事を下請けさせる場合は、建設業法に基づく土木工事業、建築工事業又は解体工事業に係る許可業者か、建設リサイクル法に基づく解体工事業の登録業者に発注すること。
ただし、解体工事業登録業者は請け負うことができる工事の規模に制限があるので注意すること。

《事前調査等》

- (9) 対象建設工事においては、建設工事の着手に先立ち対象建築物等及びその周辺の状況、作業場所の状況、搬出経路の状況、残存物品の有無、付着物の有無等の調査を行うこと。
- (10) 調査結果に基づき、作業場所及び搬出経路の確保、残存物品の搬出や付着物の除去など適正な工事を実施するための措置を講ずること。

《再生品の利用》

- (11) 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材については、利用用途に応じた品質等を考慮した上で、次の事例を参考とし、可能な限り利用すること。
 - ア 道路等の舗装の路盤材、建築物の砂利・砂・割り石等の材料は、原則として、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づく県土整備部のコンクリート塊等処理指定工場から再生碎石等を調達すること。ただし、再生砂（RC-10）の利用に当たっては、製造者側から試験結果報告書を入手し六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けることとする。
なお、請け負った工事において再生碎石等を使用する場合は、上記要領に基づき、施工計画書に当該指定工場の材料試験成績書を添えて、建設リサイクル資材利用（変更）計画書を監督員に提出し承諾を受けること。
また、工事が完了したときは、上記要領に基づき、当該工事に使用した再生碎石等の使用数量を建設リサイクル資材利用報告書に再生骨材購入指定工場の納入証明を受け、監督員に提出すること。
 - イ 建築工事の内装材等及び道路舗装材には、「工事における環境配慮型公共工事の推進に関する特記仕様書」を参考に、パーティクルボードや再生加熱アスファルト混合物等の利用に努めること。
 - ウ この他、コンクリート型枠材としてのパーティクルボード（ストランドボード）等エンジニアードウッドの利用、法面の緑化材、雑草防止材等としての再生木質マルチング材等の利用を積極的に提案すること。

2 施工に関する事項

分別解体等及び建設資材廃棄物の処理等の過程においては、廃棄物処理法、大気汚染防止法、労働安全衛生法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例等関係法令の遵守を徹底するとともにアスベスト、CCA処理木材、フロン類、非飛散性アスベスト、PCB等の取扱いには十分注意し、有害物質等の発生抑制及び周辺環境への影響の防止を図ること。

《発生抑制》

- (1) 端材の発生が抑制される施工方法の採用及び建設資材の選択等について、次の事例を参考にして、積極的な提案を行うこと。
 - ア 解体時において再使用が容易に行える施工方法の採用
 - イ 耐久性の高い建築物等の建築等
 - ウ 使用済コンクリート型枠の再使用
 - エ コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊の現場内破碎による路盤材等への再生利用
 - オ 建設汚泥の現場内での脱水、固化等による盛土材等への再生利用

《分別解体等》

- (2) 建設業者にあっては主任技術者（監理技術者）、解体工事業登録業者にあっては技術管理者を設置するとともに、工事の現場に標識を掲げること。
- (3) 建設副産物を、次の区分に留意して、種類ごとに分別しつつ工事を施工するよう努めること。
 - ア 建設廃棄物と建設発生土
 - イ 一般廃棄物（飲料の空缶や弁当がら、刈草等）と産業廃棄物（伐木材・伐根材等）
 - ウ 特別管理産業廃棄物（飛散性アスベスト廃棄物等）と再資源化できる産業廃棄物
 - エ 安定型産業廃棄物（がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず及び陶磁器くず、ゴムくず等）と管理型産業廃棄物（燃え殻、木くず、廃石膏ボード等）
- (4) 対象建設工事においては、分別解体等の計画等に定める、工事工程の順序、当該工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法により、現場において、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等をその種類ごとに確実に分別しつつ施工すること。

《再資源化等》

- (5) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等、建設発生土は、再生資源利用促進計画書に基づき、再資源化施設等に搬入するとともに、再生資源の活用に努めること。
(再生資源利用促進計画書については、III. を参照)
- (6) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は、原則として県土整備部のコンクリート塊等処理指定工場へ搬入すること。
その際には、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、施工計画書及びコンクリート塊等搬入（変更）証明書を提出し、監督員の承諾を受けるなど、所定の手続きを取ること。
- (7) 建設発生木材等は、原則として県土整備部の指定事業者の指定施設へ搬入すること。
その際には、「建設発生木材等の再資源化に関する事務取扱要領」に基づき、搬入その他の建設発生木材等の再資源化に関して施工計画書及び建設発生木材等搬入（変更）証明書を提出し、監督員の承諾を受けるなど、所定の手続きを取ること。
- (8) その他の建設廃棄物（特定建設資材廃棄物以外の廃棄物、対象建設工事でない工事による建設廃棄物）についても、可能な限り分別解体等を実施し、再資源化等に努めること。

《適正処理》

- (9) 廃棄物を処理する場合には、元請業者は、排出事業者として自らの責任において、廃棄物処理法等関係法令に基づき、可能な限り現場で減量化した後に適正に処理すること。
- (10) 廃棄物の処理を委託する場合には次の事項に留意すること。
 - ア 運搬と処分についてそれぞれの許可業者と各々委託契約すること。また、吹き付けアスベスト除去工事等に伴い発生する飛散性アスベスト廃棄物等の特別管理産業廃棄物はその専門業者に委託すること。
 - イ 適正な委託契約を行わない状況で、受託者が不法投棄等を行った時には、委託基準違反として委託者にも責任が及ぶことになるため、適正な委託費用をもって適切な委託契約を行い、併せて契約内容を確實に履行するよう関係者を指導監督すること。
 - ウ 産業廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、最終処分（再生を含む。）が完了したことを確認すること。

3 施工の完了後に行う事項

- (1) 再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書を作成した工事にあっては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）と照合した上で実施状況を把握し、再生資源利用促進実施書及び再生資源利用実施書を監督員に提出し、計画書とともに保存すること。
- (2) 対象建設工事においては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）と照合して、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了したことを確認したときは、速やかに「再資源化等報告書」を発注者に提出するとともに、再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存すること。
- (3) 次項III. に基づき建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、上記(1)の再生資源利用促進実施書、再生資源利用実施書及び上記(2)の建設リサイクル法に基づく再生資源化等報告書は監督員に提出されたものとみなす。
- (4) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生したコンクリート塊等の指定工場への搬入を完了したときは、速やかにコンクリート塊等搬入完了報告書に指定工場の証明を受けた監督員に報告すること。
- (5) 建設発生木材等については、「建設発生木材等の再資源化に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生した建設発生木材等の指定施設への搬入を完了したときは、速やかに建設発生木材等搬入完了報告書に指定施設の証明を受けて監督員に報告すること。

上記(1)から(5)の書類は、完成検査時の確認事項とするので、契約工期内に提出等すること。

(参考)

- 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）（平成26年6月4日改正）（建設リサイクル法）
- 特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等に関する基本方針（平成13年1月17日 農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省告示第1号）
- 神奈川県における特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等の実施に関する指針（平成14年5月28日 神奈川県告示第366号）
- 資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）（平成26年6月13日改正）（ラージリサイクル法）
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）（廃棄物処理法）
- 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）（平成27年9月11日改正）（グリーン購入法）
- 建設副産物適正処理推進要綱（平成14年5月30日改正）

III. 建設副産物実態調査に関する事項

現場から発生する建設副産物についての発生量および再生資源利用量の実態把握について定める。

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事（調査意見書の工事は除く）は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。
なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用（促進）計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。
本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備考
搬入する建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
搬出する建設副産物	その他の建設資材	
	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）	

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ
<http://www.recycle.jacic.or.jp/>
 から建設副産物情報交換システムにログインする。
 システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。
 (「再生資源利用（促進）計画書—建設リサイクルガイドライン様式一」の作成)
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書（計画）」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書（実施）」を印刷し、監督員に提出する。

3 データ入力上の留意点

- (1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土	
レキ	レキ質土	砂	砂質 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90

岩塊 玉石	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	硬岩Ⅰ
1.00	1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m³

埋戻し 20 m³（締めm³）…「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m³（地山m³）…「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m³/変化率C（仮に0.9とする）= 22 m³

処分 78 m³（地山m³）…「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 \text{ m}^3 - 22 \text{ m}^3 = 78 \text{ m}^3$$

- (2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県県土整備部建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土 砂	再生改良土
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
碎 石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※ 再生舗装用ブロック(平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等) 再生骨材コンクリート
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木 材	再生木質ボード 再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ R C - 1 0 (再生砂) を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出 (コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土 (第一種～第四種建設発生土及び浚渫土)) について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を県土整備部のコンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設 (合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを県土整備部の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A (柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設 (合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を県土整備部の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設 (合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設 (合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード (再利用の目的がある決定)」と選択する。

公共建設発生土処理にかかる「確認処分」特記仕様書

- 1 請負人は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。
- 2 請負人は、関係法令を遵守し、安全性などを勘案のうえ、自らの責任において受入先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。
- 3 請負人は、自ら選定した受入地に建設発生土を搬入する場合は事前に確認届を提出しなければならない。
- 4 請負人は、別添「建設廃棄物の取扱い及び建設副産物実態調査に係わる特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び、再生資源利用促進実施書を提出すること。

施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。
ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明示事項
<input checked="" type="checkbox"/> 工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響 <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限(準備工期の設定等) <input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立 <input type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響 <input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間 <input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数
<input type="checkbox"/> 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分 <input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地 <input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用 <input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容
<input type="checkbox"/> 周辺環境関係 (公害、排水等)	<input type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策 <input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設 <input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策 <input type="checkbox"/> 事業損失防止関係
<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定 <input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限 <input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設 <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置 <input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策
<input checked="" type="checkbox"/> 工事用道路関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限 <input type="checkbox"/> 搬入路の使用中及び使用後の処置 <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置 <input type="checkbox"/> 一般道路の占用
<input checked="" type="checkbox"/> 仮設備関係	<input checked="" type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他の工事への転用若しくは兼用 <input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定 <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定
<input type="checkbox"/> 建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件 <input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化 <input type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理
<input type="checkbox"/> 薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工 <input type="checkbox"/> 周辺環境への調査
<input type="checkbox"/> 工事支障物件等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在 <input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工
<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き <input type="checkbox"/> 工事現場発生品 <input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品 <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等 <input type="checkbox"/> 架設工法の指定 <input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定 <input type="checkbox"/> 新技术・新工法・特許工法の指定 <input type="checkbox"/> 部分使用 <input type="checkbox"/> 給水の必要 <input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書

施工条件明示の詳細

■ 工程関係

他の工事の開始又は完了の時期による影響

本工事は、下記と競合する。
(仮称) 中央こども園電気設備改修工事
(仮称) 中央こども園機械設備改修工事
(仮称) 中央こども園園庭整備工事

■ 安全対策関係

交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置

足場の設置・解体及び資材搬出入時等には、必要に応じ交通誘導警備員を配置し、歩行者等の安全を図る。

■ 工事用道路関係

工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限

本工事の改修建築物の西側にある園庭整備予定地は、令和3年6月に入札を予定する
(仮称) 中央こども園園庭整備工事の請負者が工事開始するまでの期間は使用することができる。

■ 仮設備関係

仮設物（仮土留、足場等）の他の工事への転用若しくは兼用

本工事の請負者は、外部足場及び内部足場を（仮称）中央こども園電気設備改修工事及び（仮称）中央こども園機械設備改修工事の関係者に無償で使用させる。

■ その他

関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等

競合工事があるため、本工事の請負者を労働安全衛生法第30条第2項の規定に基づき同条第1項に規定する措置を講ずべきものとして指名する。

令和2年度 (仮称) 中央こども園改修工事 内訳書						
請負工事費						
工事価格						
名 称	摘要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
種目内訳						
直接工事費						
I 中央こども園		1-	式			
II 外構		1-	式			
計						
共通費						
I 共通仮設費		1-	式			
II 現場管理費		1-	式			
III 一般管理費		1-	式			
計						
換価格充当品		1-	式			
合計 (工事価格)						十万円止め
消費税相当額						
請負工事費						
建築工事標準単価表等は 令和2年度(令和2年10月1日) 単価を採用しています。						
積算基準でのTは 12.0ヶ月とします。						
採用共通費算定は 改修を採用しています。						

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 領	備 考
科目内訳						
I 中央こども園						
1. 直接仮設		1-	式			
2. 解体撤去		1-	式			
3. 防水改修		1-	式			
4. 外装改修		1-	式			
5. 建具改修		1-	式			
6. 内装改修		1-	式			
7. 家具		1-	式			
8. 塗装改修		1-	式			
9. 車体改修		1-	式			
10. 廚房設備		1-	式			
計						
II 外構						
1. 舗装		1-	式			
2. 囲障		1-	式			
3. その他		1-	式			
4. 解体撤去		1-	式			
計						
換価格充当品						
換価格充当品		1-	式			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
細目内訳						
I 中央こども園						
1. 直接仮設						
墨出し		1-	式			
養生		1-	式			
整理清掃後片付け		1-	式			
外部足場		1-	式			
内部足場		1-	式			
仮設材運搬		1-	式			
計						
2. 解体撤去						
(外部)						
フェンス撤去			m			
3階屋上基礎 コンクリート撤去	無筋 コンクリートブレーカ		m3			
3階屋上基礎 カッター入れ	コンクリート面		m			
5階屋上 パイプ手摺撤去			m			
5階屋上基礎 コンクリート撤去	無筋 コンクリートブレーカ		m3			
5階屋上立上り カッター入れ	コンクリート面		m			
6階屋上 既存防水層撤去	平場 屋上アスファルト防水層		m2			
6階屋上 既存防水層撤去	立上り 屋上アスファルト防水層		m2			
6階屋上 立上り防水押えレング撤去	人力		m3			
6階屋上 断熱材撤去	ケレタンフォーム厚25		m2			
6階屋上 軽量コンクリート撤去	鉄筋切断共(溶接金網) コンクリートブレーカ		m3			
6階屋上 床モルタル撤去			m2			
6階屋上 伸縮目地撤去			m			
6階屋上冷却塔基礎 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ		m3			
6階屋上 カッター入れ	コンクリート面		m			
屋外らせん階段基礎 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ		m3			
屋外らせん階段基礎 碎石撤去			m3			
屋外鉄骨らせん階段撤去	W3220×D2260×H5400 (1.42t)		か所			
壁タイル撤去	下地モルタル共		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
外壁 カッター入れ	コンクリート面 SUS箱文字 2300×200×H20		m			
1階庇			か所			
撤去機械運搬	空気圧縮機 可搬式、スクリューエンジン掛		往復			
(内部)						
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ		m3			
C B 撤去	コンクリートブレーカ		m3			
カッター入れ	床 コンクリート面		m			
カッター入れ	壁 コンクリート面		m			
建具周囲はつり	RC15cm		m			
ガラス撤去			m2			
(内部造作撤去)						
床 磁器質ザイタル撤去	25角 下地モルタル共		m2			
床 磁器質タイル撤去	100角 下地モルタル共		m2			
玄関ホール床 磁器質タイル撤去	100角 下地モルタル共		m2			
床 タイルカーペット撤去	厚7.3		m2			
床 カーペット撤去	厚7 フェルト厚8共		m2			
ビニール床シート撤去			m2			
床 転し床組撤去			m2			
押入 床 根太組撤去			m2			
押入中段 根太組撤去			m2			
物入 床 根太組撤去			m2			
物入中段 根太組撤去			m2			
床 ケヤキ突板合板撤去			m2			
板畳撤去	厚15		m2			
床 合板張撤去	厚9		m2			
中段 合板張撤去	厚9		m2			
床 畳下合板撤去	厚12		m2			
敷居撤去	100×45		m			
敷居撤去	80×45		m			
床框撤去	60×100		m			
鴨居撤去	100×36		m			
鴨居撤去	80×36		m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
中鴨居撤去	80×36		m			
一筋敷居撤去	80×45		m			
一筋鴨居撤去	80×36		m			
落し掛撤去	90×45		m			
床 畳撤去	厚55 一畳		枚			
化粧柱撤去	90×90 L=3500		本			
化粧半柱撤去	90×45 L=3500		本			
雑巾摺撤去	20×20		m			
畳寄撤去			m			
ビニール巾木撤去	H=60		m			
巾木 磁器質タイル撤去	H=100 下地モルタル共		m2			
壁 半磁器タイル撤去	100角 下地モルタル共		m2			
壁 モルタル撤去	厚20		m2			
壁 合板張撤去	厚4 木面		m2			
壁 ケイ酸カルシウム板撤去	厚12 PB下 断熱面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚12 LGS面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚12 RC面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚12 断熱面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚12 木面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚9 ケイ酸面		m2			
壁 石膏ボード撤去	厚9+12 LGS面		m2			
壁 ケイ酸カルシウム板撤去	厚12 LGS面 PB下		m2			
壁 フレキシブルボード撤去	厚4 アスベスト含有 LGS面		m2			
壁 フレキシブルボード撤去	厚4 アスベスト含有 断熱面		m2			
壁 木胴縁組撤去			m2			
壁 木造軸組撤去			m2			
壁 軽量鉄骨間仕切撤去	W=65		m2			
壁 準不燃ビニールクロス撤去	PB面		m2			
壁 準不燃クロス撤去	PB面		m2			
ビニールクロス撤去	木建面		m2			
天井 合板張撤去	厚4		m2			
天井 石膏ボード撤去	厚9		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 頓	備 考
天井 フレキシブルボード撤去	厚4 アスペスト含有 LGS面		m2			
天井 岩綿吸音板撤去	厚12		m2			
天井 化粧石膏ボード撤去	厚9		m2			
天井 木野縁組撤去	合板下		m2			
軽量鉄骨天井下地撤去			m2			
天井 準不燃ビニールクロス撤去			m2			
木製建具撤去	両開き戸 扉のみ ビニヤ格子 厚33		m2			
木製建具撤去	片開き戸 扉のみ ビニヤ 厚40		m2			
木製建具撤去	片開き戸 扉のみ 化粧合板 厚36 GW充填		m2			
戸襖撤去	両引き戸 厚30		m2			
押入 襖撤去	両引き戸 厚19		m2			
障子撤去	両引き戸 厚33		m2			
鋼製建具撤去	両開き戸 枠共 スチールフレッシュ 厚40 ロックウール充填		m2			
アルミ建具撤去	両引き戸 枠共 W1674×H3030		m2			
木製建具付ガラス撤去	厚5		m2			
木製建具付ガラス撤去	厚6.8		m2			
パーテーションガラス撤去	型板厚4		m2			
ガラス撤去	網入り6.8		m2			
開口三方枠撤去	W1200×H2300		か所			
ライニング甲板 テラゾーブロック撤去	厚25 W=160		m			
ライニング甲板 テラゾーブロック撤去	厚25 W=180		m			
F-1 格子撤去	1692×250		か所			
W-3 格子撤去	2578×650		か所			
水屋 棚撤去	200×700×H1400		か所			
水屋 棚撤去	300×1400		か所			
手摺撤去	ステンレスφ イブ 38 φ H=1100 L=11100		か所			
手摺撤去	ステンレスφ イブ 38 φ H=1100 L=1800		か所			
ノンスリップ撤去	ステンレス W=35		m			
床見切縁撤去	ステンレス W=30		m			
吊カーテンレール撤去			m			
小便器手摺撤去			か所			
木製建具鋼製枠撤去	枠見込 130		m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
木製建具鋼製枠撤去	枠見込 80		m			
木製建具付ガラリ撤去	アルミ		m2			
木製建具付ガラリ撤去	スチール		m2			
スライディングウォール撤去	スチールフレッシュ 厚50 グラスウォール充填		m2			
パーテーション撤去	化粧鋼板		m2			
アルミパネル撤去	厚35		m2			
掲示板撤去	1100×1370		か所			
掲示板撤去	W2000×H900		か所			
掲示板撤去	W3800×H1100		か所			
掲示板撤去	W4100×H900		か所			
掲示板撤去	W5350×H900		か所			
洗面化粧台撤去	W500×D500×H1900		か所			
暗幕カーテンボックス撤去			m			
スプリングローラースクリーン撤去	3000×2300 BOX付		か所			
ベンチ撤去	W4500×D400×H300		か所			
ベンチ撤去	W7300×D400×H300		か所			
プライドボックス撤去			m			
ピッチャーレール撤去			m			
器具庫						
下駄箱撤去	W1800×D400×H1200		か所			
娯楽室						
下駄箱撤去	W1700×D400×H1200		か所			
棚撤去	600×650		か所			
倉庫						
棚撤去			か所			
流し台撤去	L=1800		か所			
吊戸棚撤去	L=1200		か所			
水切棚撤去	L=1200		か所			
便所ブース撤去	厚40 メラミン化粧合板		m2			
月間予定表撤去	W1200×H900		か所			
受付カウンター撤去	4650+2610 D650		か所			
ユニットボード撤去	3600×1370		か所			
書架撤去	L=4200+1800 D=311 H=2270		か所			
鏡撤去	900×1800		か所			
和便器撤去			か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
発生材積込み運搬	内外共	1-	式			
発生材処分	内外共	1-	式			
計						
3. 防水改修						
(外部)						
床ゴムチップ舗装	3階屋上園庭 t 60		m2			
床目あらし	フェンス基礎撤去面		m2			
床モルタル塗り	フェンス基礎撤去面 金ごて 防水下地		m2			
下地処理	高压水洗浄 15MPa程度		m2			
下地調整	ボーリマーセメントペースト		m2			
塗膜防水	平場X-1 (絶縁工法) ウレタンゴム系		m2			
塗膜防水	立上X-2 (密着工法) ウレタンゴム系		m2			
塗膜防水	キューピングル基礎、X-2 (密着工法) ウレタンゴム系		m2			
塗膜防水	フェンス基礎、X-2 (密着工法) ウレタンゴム系		m2			
異形鉄筋	SD295A D10		kg			
鉄筋加工組立	小型構造物		kg			
鉄筋運搬	4t車		kg			
鉄筋スクラップ控除			kg			
あと施工アンカー	接着系 D10 下向き 埋込8da 作業長400		本			
普通コンクリート	Fc21N/mm ³ S18cm		m3			
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			
コンクリートポンプ圧送	50m ³ 未満 1回	1-	式			
打放合板型枠	B種		m2			
型枠運搬	4t車		m2			
床コンクリート直均し仕上げ	防水下地		m2			
打放し面補修	B種 コンクリート 部分目違いばらい		m2			
キューピングル基礎 吹込み防止パネル	W2090×H383、鋼板厚1.6 溶融亜鉛メッキ、プラケット金物共		か所			
計						
4. 外装改修						
ビロティ床 誘導用及び注意喚起用床	点字録(線状)300角		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
ピロティ床 誘導用及び注意喚起用床	点字録(点状)300角		m2			
ピロティ床 視覚障害者車いすマーク	ドライアイクペイント		か所			
ピロティ床車止めブロック	樹脂製 W450×H100 固定		か所			
床タイル張り	設備配管埋設部 100角		m2			
外壁改修壁タイル張り	小口タイル 平108×60 磁器質相当 施釉		m2			
壁タイル張り(役物)	曲がり (108+50)×60		m			
壁タイル張り(役物)	屏風曲 (60+50)×108		m			
床モルタル塗り	設備配管埋設部 一般タイル下地		m2			
壁モルタル塗り	木ごて 内壁小口タイル下地		m2			
1階 外壁改修金属庇	W12000×D1000		か所			
3階屋上園庭 ネットフェンス	H=3m		m			
3階屋上園庭 外壁改修 人工木材デッキ	W13650×D2000×H200		か所			
3階屋上園庭 外壁改修 可動オーニング	W4550×D2000 (両側) 布地:ポリエスチル		か所			
3階屋上園庭 外壁改修 可動オーニング	W6450×D2000 (中央) 布地:ポリエスチル		か所			
5階一時預かり屋上園庭 ネットフェンス	H=3m		m			
計						
5. 建具改修						
(木製建具)						
WD-1 片引戸	W1000×H2000		か所			
WD-1W 額窓付片引戸	W1000×H2000		か所			
WD-2 片引戸	W900×H2000		か所			
WD-3 片引戸	W800×H2000		か所			
WD-3W 額窓付片引戸	W800×H2000		か所			
WD-3 片引戸	1階倉庫4 W800×H1700		か所			
WD-4 片引戸	W750×H2000		か所			
WD-5 片引戸	W650×H2000		か所			
WD-6 片開戸	W650×H2000		か所			
WD-7 片引窓	W900×H900		か所			
WD-9 額窓付片引戸	W800×H2000		か所			
WD-9-2 額窓付引違戸	W2120×H2300		か所			
WD-10 片袖格子付片引格子戸	2階 W1800×H900 ナラ集成材UC 枠共		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
WD-10 片袖格子付片引格子戸	5階 W2074×H900 ナラ集成材UC 柵共		か所			
WD-14 片引窓	W480×H480		か所			
WD-15 3枚引違窓	W2200×H600		か所			
WD-15 3枚引違窓	W1400×H600		か所			
WD-16 引違窓+5枚引違窓	W3200+1145×H800		か所			
WD-17 3枚引違戸	W1114×H2000		か所			
建具金物		1-	式			
取付・搬入費		1-	式			
(木製建具枠)						
WW-1 三方枠	タモ集成材わレフインシート貼り		m			
WD-1 建具枠	170×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-1 建具枠	180×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-2 建具枠	180×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-3 建具枠	170×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-3 建具枠	180×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-3 建具枠	1階倉庫4 385×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-4 建具枠	170×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-5 建具枠	170×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-5 建具枠	180×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-6 建具枠	130×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-6 建具枠	140×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-7 建具枠	170×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-8 建具枠	130×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-9 建具枠	180×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-9-2 建具枠	170×t25(戸当り付) タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-11 建具枠	140×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-12 建具枠	140×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-13 建具枠	140×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-14 建具枠	170×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-15 建具枠	151.5×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-15 建具枠	151.5×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			
WD-16 建具枠	220×t25 タモ集成材わレフインシート貼り		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
WD-17 建具枠	130×t25 ガラス集成材ガラスシート貼り		か所			
搬入・取付費		1-	式			
(アルミニウム製建具)						
AD-13 片開框戸	防火設備 W800×H1930		か所			
AD-15 親子開框戸	W1200×H2300		か所			
AD-16 両開框戸	W1600×H2300		か所			
AW-17 欄間外倒窓付片開窓	防火設備 W600×H2300、オペレーター装置共		か所			
ALM-1 片開門扉	W1145×H1480、ボルト錠共		か所			
(鋼製建具)						
SD-10 片開防火戸	随時閉鎖式特定防火設備(煙感連動) W1200×H2000 戸袋枠共		か所			
SD-11 片開戸	特定防火設備 W800×H2000		か所			
(ステンレス製建具)						
STD-1 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W1800×H2300、耐熱強化ガラスt6.5共		か所			
STD-1(1Fホール) 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W1800×H2450、耐熱強化ガラスt6.5共		か所			
STD-1(2Fホール) 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W2000×H2300、耐熱強化ガラスt6.5共		か所			
(自動ドア開閉装置)						
STD-1 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引		か所			
STD-1(1Fホール) 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引		か所			
STD-1(2Fホール) 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引		か所			
(可動間仕切)						
SP-1 可動間仕切	W6984×H2240 受枠(堅一方)共		か所			
SP-2 可動間仕切	W4998×H2240 受枠(堅一方)共		か所			
SP-3 可動間仕切	W6760×H2240 受枠(堅一方)共		か所			
SP-1 可動間仕切天井補強	SP-1用、L-40×40×3@1000 振れ止め(チトリ) 取付金物共		か所			
SP-2 移動間仕切天井補強	SP-2用、L-40×40×3@1000 振れ止め(チトリ) 取付金物共		か所			
SP-3 移動間仕切天井補強	SP-3用、L-40×40×3@1000 振れ止め(チトリ) 取付金物共		か所			
(ガラス)						
複層ガラス	FL6+A4+FL6 2.0m ² 以下 ガラス清掃別		m2			
複層ガラス	FW6.8+A4+FL5 2.0m ² 以下 ガラス清掃別		m2			
網入磨ガラス	既存サッシ t=6.8 ガラス清掃共 ガラスとめ材別途		m2			
網入磨ガラス	既存サッシ t=6.8 ガラス清掃別 W1750×H1400~2000、一部R付		枚			
強化ガラス	可動間仕切部 ガラスとめ材別途 t=6.0、ガラス清掃共		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
学校用強化ガラス	木製建具部 t=5.0、ガラス清掃共		m2			
学校用強化ガラス	木製建具部 t=5.0、Φ400、ガラス清掃別		枚			
既存サッシ面 網入磨ガラス	t=6.8 一部R付、ガラス清掃別 W1750×H2000～2400		枚			
ガラス止めシーリング	シリコーン系		m			
ガラス止めシーリング	木製建具部 シリコーン系		m			
ガラス止めシーリング	シリコーン系、防火設備用		m			
ガラス止めシーリング	可動間仕切部 シリコーン系		m			
ガラス止めシーリング	既存サッシ部 シリコーン系		m			
ガラス清掃	新規複層ガラス		m2			
ガラス清掃	木建用		m2			
ガラス清掃	既存サッシ網入り		m2			
飛散防止フィルム張り	可動間仕切部 厚さ 140 μm		m2			
不透明フィルム張り	厚さ 140 μm		m2			
不透明フィルム張り	既存ガラス面 厚さ 140 μm		m2			
(その他)						
建具周囲シーリング	変成シリコン系 (MS-2) 15×10		m			
建具周囲防水モルタル充填			m			
建具周囲モルタル充填			m			
計						
6. 内装改修						
(床)						
床ケレン			m2			
床コンクリート面直均し仕上	[小荷物昇降機ピット] 金ごて		m2			
床コンクリート面直均し仕上	金ごて ピニル床材下地		m2			
床モルタル塗り	厚27 金ごて ピニル床材下地		m2			
床モルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地		m2			
スロープ床モルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地		m2			
踏面床モルタル塗り	厚37.5 金ごて ピニル床材下地		m2			
踊場床モルタル塗り	厚57.5 金ごて ピニル床材下地		m2			
立上りモルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地		m2			
クッションフロア	t 3.3 溶接工法		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
クッションフロア	床暖房部 t 3.3 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート	t 2.5 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート	スロープ部 t 2.5 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート	踏面 t 2.5 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート	踊場 t 2.5 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート	蹴込PL面 t 2.5 溶接工法		m2			
防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 2.5 溶接工法		m2			
トイレ用 ビニル床シート	t 2.0 溶接工法		m2			
厨房用防滑性 ビニル床シート	t 2.0 溶接工法		m2			
厨房用防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 2.5 溶接工法		m			
浴室用防滑性 ビニル床シート	t 3.5 溶接工法		m2			
浴室用防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 3.5 溶接工法		m			
遮音二重床	H=98 束@900		m2			
遮音二重床	H=150 束@900		m2			
遮音二重床	H=300 束@900		m2			
遮音二重床	H=450 束@900		m2			
遮音二重床	H=840 束@900		m2			
遮音二重床	床暖房部 H=840 束@900		m2			
ダミー合板	耐水合板厚12		m2			
際根太	集成材 30×30		m			
際根太	集成材 30×30 曲		m			
上り框	W80×H45 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
上り框	W80×H50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
上り框	W80×H50 面取7mm 曲 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
上り框	W80×H80 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
上り框	W80×H160～50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
付け框	1Fホール W30×H160～50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
舞台上り框	ランチルーム W80×H100 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			
舞台階段踏板	ランチルーム W600×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上		か所			
舞台階段踏板	ランチルーム W622.5×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上		か所			
舞台階段蹴込	ランチルーム 下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上		m2			
舞台上り框	4歳保育室 W80×H100 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上		m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 頓	備 考
舞台階段踏板	4歳保育室 W1200×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上		か所			
舞台階段踏板	4歳保育室 W1960×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上		か所			
舞台階段蹴込	4歳保育室 下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上		m2			
蹴込み板	下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上		m2			
段鼻ハンスリップ	アルミ製 W35 ピニルタイヤ入り		m			
床見切り	[EVホール] SUS傾斜目地材 W=20		m			
床点検口	SUS枠鍵付450角		か所			
SUS製点字鉛	クッションフロア面 27枚		m2			
SUS製点字鉛	ピニル床シート面 33枚		m2			
SUS製点字鉛	タイル面 10枚		m2			
(巾木・壁)						
ピニル幅木	H=60		m			
ピニル幅木	H=60 木目		m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下張りなし @300		m2			
軽量鉄骨壁下地	65形 下張りあり @450		m2			
ライニング壁						
軽量鉄骨壁下地	90型 @300 直張り下		m2			
ライニング壁						
軽量鉄骨壁下地	90型 @450 下張り下		m2			
軽量鉄骨壁開口補強	65形 ダクト等四方補強 W450×H450程度		か所			
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扉等三方補強 W900×H2000程度		か所			
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扉等三方補強 W1200×H2000程度		か所			
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扉等三方補強 W2120×H2300程度		か所			
軽量鉄骨壁開口補強	65形 窓等四方補強 W550×H550程度		か所			
壁モルタル塗り	金ごて 内壁 厚20		m2			
腰壁シート	厚0.5 不燃		m2			
腰壁シート見切	塩化ピニル樹脂 H25×厚6.5		m			
腰壁シート出隅	塩化ピニル製コーナー材厚2.5 W25+25 出隅 φ4.5		m			
壁ピニールクロス	準不燃		m2			
壁ピニールクロス	不燃		m2			
壁キッソーパネル	メラミン不燃化粧板厚3		m2			
壁キッソーパネル見切縁	ABSジョイナー		m			
壁メラミン不燃化粧板	厚3		m2			
ライニング壁メラミン不燃化粧板	厚3		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
壁メラミン不燃化粧板	厚3		m2			
ライニング 壁メラミン不燃化粧板	厚3 W=142 けい酸カルシウム板厚8 タイプ2		m2			
階段サラ壁間パネル	(GB-R)厚12.5 不燃 繼目処理 RC.CB直張り		m			
壁せっこうボード	(GB-R)厚9.5 不燃 繼目処理 RC.CB厚12.5下張鋼製下地		m2			
壁せっこうボード	(GB-S)厚9.5 下地張り 鋼製木ボード下地		m2			
壁シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 厚12.5下地共鋼製木ボード下地		m2			
壁シージングせっこうボード	(GB-S)厚12.5 下地張り RC.CB直張り		m2			
ライニング 壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 下地張り 鋼製木ボード下地		m2			
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 鋼製木ボード下地		m2			
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 厚12.5下地共鋼製木ボード下地		m2			
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚12.5 繼目処理 RC.CB直張り		m2			
ライニング 壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 鋼製木ボード下地		m2			
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 突付け 鋼製木ボード下地		m2			
壁 強化せっこうボード	(GB-F)厚9.5 不燃 繼目処理 鋼製木ボード下地		m2			
耐火間仕切壁 W3-1、3-2			m2			
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W900×H2000程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W480×H480程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W900×H900程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2200×H600程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2220×H1250程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2342×H1250程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W5977×H890程度		か所			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W4345×H600程度		か所			
耐火間仕切壁 W3-3			m2			
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-3	W900×H2000程度		か所			
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-3	W1200×H2000		か所			
耐火間仕切壁 W3-4			m2			
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-4	W700×H940		か所			
耐火間仕切壁 4周処理			m			
耐火充填材	サッシ・間仕切壁取合部 t10		m			
壁ボードR面取り			m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
壁点検口	樹脂製 450角		か所			
(天井)						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 下張りなし @225 ふところ高1.5m未満、インサート共		m2			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 下張りなし @300 ふところ高1.5m未満、インサート共		m2			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) パスリフ用 ふところ高1.5m未満、インサート共		m2			
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=50		m			
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=150		m			
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=470		m			
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=820		m			
軽量鉄骨天井補強	19形(屋内)、450×450mm程度 ボード等切込み共		か所			
軽量鉄骨天井補強	19形、600×600mm程度 ボード等切込み共		か所			
軽量鉄骨天井補強	19形、300×1200mm程度 ボード等切込み共		か所			
天井 けい酸カルシウム板	厚6 タイプ2 突付け		m2			
下り壁 けい酸カルシウム板	厚6 タイプ2 突付け		m2			
天井 不燃積層せっこうボード	(GB-NC(T))厚9.5 突付け 化粧有り(トラバーチン)		m2			
下り壁 不燃積層せっこうボード	(GB-NC(T))厚9.5 突付け 化粧有り(トラバーチン)		m2			
天井 バスパネル	フクビ:不燃200同等品		m2			
天井廻縁	バスパネル用		m			
天井廻縁	塩ビ製		m			
下り壁見切	塩ビ製		m			
天井点検口	アルミ製 450角 目地タイプ		か所			
天井 硬質ウレタンフォーム吹付	t 20		m2			
天井 アルミパネル取外し・再取付	1F EVホール 目地シーリング 打替共		m2			
(その他)						
ライニング甲板	ポストフォーム W150×t 20		m			
ライニング甲板	ポストフォーム W150×t 20(両側R10)		m			
ライニング甲板	ポストフォーム W200×t 20		m			
ライニング甲板	ポストフォーム W400×t 20		m			
シーリング	ライニング甲板 シリコン系(SR-1)防カビタイプ 10×10		m			
シーリング	流し台 シリコン系(SR-1)防カビタイプ 10×10		m			
床取合い 階段設置後シール	鉄骨階段床取合部 变成シリコン系15×10		m			
ササラ取合い 階段設置後シール	鉄骨階段ササラ取合部 变成シリコン系10×10		m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
カーテンボックス	アルミ製		m			
カーテンレール	アルミ製、ダブル		m			
吊りカーテンレール	病後児保育室 1250+1900+1250、アルミ製シングル		か所			
吊りカーテンレール	乳児室・1歳児保育室] L=6200+1900、アルミ製シングル		か所			
カーテン	乳児室・1歳児保育室 W3900×H2300 防炎品		か所			
カーテン	病後児保育室 W2200×H2300 防炎品		か所			
カーテン	W900×H1800 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W900×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W900×H2600 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W900×H900 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W950×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1000×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1050×H1750 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1050×H1900 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1050×H2000 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1050×H2100 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1050×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1100×H1850 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1100×H2100 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1100×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1200×H1600 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1300×H1900 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1300×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1350×H2600 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1500×H1900 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1500×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1600×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W1650×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W2000×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W2100×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W2650×H2450 レース及び遮光 防炎品		か所			
カーテン	W3200×H1050 レース及び遮光 防炎品		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
カーテン	W3300×H1800 レース及び遮光 防炎品		か所			
ピクチャーレール	アルミ製天井埋込み型		m			
ホワイトボード	W1800×H900		か所			
掲示板	W1200×H900 マグネット・ピン両用		か所			
掲示板	W1500×H900 マグネット・ピン両用		か所			
消火器ボックス	埋込み型 下地合板 t 9共		か所			
不燃透明シート防煙垂壁	H=500 天井内埋込 煙感知器連動自動降下タイプ		m			
壁付手摺	玄関・ホール 樹脂+アルミ形材 φ 34・2段		m			
スロープ手摺	3F EVホール、W2000×H800 樹脂+アルミ形材 φ 34		か所			
落下防止手摺	SUS φ 32 L=1830×2段		か所			
落下防止手摺	SUS φ 32 L=800×2段		か所			
ミニキッチン	1F こども園職員室 W900×D500×H850 コロ無し		か所			
ミニキッチン	1F 病児調乳室 W1050×D500×H850 コロ無し		か所			
ミニキッチン	1F 病児湯沸室 W1200×D500×H850 コロ無し		か所			
ミニキッチン	1F こども園調乳室 W1500×D500×H850 コロ無し		か所			
ミニキッチン	5F 調乳室 W1500×D500×H850 コロ無し		か所			
トイレ棚板	1F 職員用トイレ W1090×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	1F 職員用トイレ W731×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	1F 病児職員用トイレ W891×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	2F 職員用トイレ W1210×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	2F 職員用トイレ W1196×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	2F 調理員用トイレ W691×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	3F 職員用トイレ W1021×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	3F 職員用トイレ W1041×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
トイレ棚板	5F 大人用トイレ W891×D300 ボストフォーム t 20 (R10)		か所			
鏡	W600×H600 飛散防止フィルム張り共		か所			
鏡	W800×H600 飛散防止フィルム張り共		か所			
鏡	W900×H600 飛散防止フィルム張り共		か所			
鏡	W1200×H600 飛散防止フィルム張り共		か所			
腰上棚	2F 配膳コーナー W1960+1350×D480 ×4段 ボストフォーム t 30 (R10)		か所			
ポール状コート掛け	2F ホール SUS φ 40 W4500×H900		か所			
台ふき掛け	ステンレス タオルハンガー 5本掛け 木栓止メ		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
防火ダンパー	1F 病児湯沸室 W1060×H560		か所			
下膳カウンター	2F 調理室 W2400×D300+H1075 ×D300 ポストフォーム t 30 (R10)		か所			
間仕切壁小口	2歳・4歳児保育室 139×25 ※集成材ねフインシート貼り		m			
開口枠	130×25 ※集成材ねフインシート貼り		m			
持出枠	小荷物専用昇降機 SUS製 W700×H940		か所			
舞台下	2F ランチルーム					
木製可動収納	W790×D1500×H330		か所			
舞台下	3F 4歳児保育室					
木製可動収納	W790×D1100×H330		か所			
舞台下	3F 4歳児保育室					
木製可動収納	W790×D1500×H330		か所			
舞台用	3F 4歳児保育室					
木製可動階段	W800×D600×H300(2段)		か所			
舞台用	3F 4歳児保育室 コーナー部R加工					
木製可動階段	W650×D600×H300(2段)		か所			
(サイン)						
S-1 園名板	800×237		か所			
S-2 室名表示板A	250 φ		か所			
S-3 室名表示板B	180 φ		か所			
S-4 室名表示板C	150 φ		か所			
S-5 室名表示板D	H=40 マーキングフィルム切り文字貼り		か所			
S-6 館名板	3275×300 アルミパネル t3 SUS箱文字		か所			
(トイレ・シャワープース)						
トイレブース	[1F 園児用シャワー室] W756×H1200		か所			
トイレブース	[1F 病児用トイレ] W800+1070×H1200		か所			
トイレブース	[1F 病後児用トイレ] W1241×H1200		か所			
トイレブース	[2F 園児用シャワー室] W830+1410×H1200		か所			
トイレブース	[2F 園児用トイレ(女)] W2310×D1070×H1200(3ブース)		か所			
トイレブース	[2F 園児用トイレ(男)] W2675×D700×H1200(2ブース)		か所			
トイレブース	[3F 園児用シャワー室] W1317+450×H1200		か所			
トイレブース	[3F 園児用トイレ(女)] W2206×D1070×H1200(3ブース)		か所			
トイレブース	[3F 園児用トイレ(男)] W2340×D740×H1200(2ブース)		か所			
トイレブース	[5F 幼児用トイレ] W715+1240×H1200		か所			
トイレ隔てブース	[園児用トイレ] W500×H1200		か所			
男女仕切ブース	[2F 園児用トイレ(男女)] W4610×H1200		か所			
男女仕切ブース	[3F 園児用トイレ(男女)] W3025+800×H1200		か所			
シャワー隔てブース	[園児用シャワー室] W600×H1200		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
シャワー隔てブース	[園児用シャワー室] W700×H1200		か所			
更衣室仕切ブース	[1F 園児用シャワー室] W2035×H1200		か所			
更衣室仕切ブース	[2F 園児用シャワー室] W2900×H1200		か所			
更衣室仕切ブース	[3F 園児用シャワー室] W1960×H1200		か所			
計						
7. 家具						
F-1 園児用下足入れ・カウンター	1F ホール		か所			
F-2 更衣棚	1F 園児用更衣室		か所			
F-3 タオル棚	1F 園児用シャワー室		か所			
F-4 職員・来客用下足入れ	1F ホール		か所			
F-5 バスロッカー	1F 乳幼児・1歳児保育室		か所			
F-6 収納棚	1F 乳幼児・1歳児保育室		か所			
F-7a 窓下収納・吊戸棚	1F 乳幼児・1歳児保育室		か所			
F-7b 窓下収納・吊戸棚	2F 2歳児保育室		か所			
F-8a 掃除用具入れ	1F 乳幼児・1歳児保育室		か所			
F-8b 掃除用具入れ	2・4・5歳児保育室・ラuchーム・読書室		か所			
F-8c 掃除用具入れ	2F 絵本コーナー		か所			
F-10 吊戸棚	1F 0・1歳児用トイレ		か所			
F-11a ベンチ	1F 0・1歳児用トイレ		か所			
F-11b ベンチ	1F 廊下		か所			
F-11c ベンチ	3F 園児用トイレ前		か所			
F-12 カウンター	1F 受付		か所			
F-13 展示棚	1F ホール		か所			
F-14 ロッカー・ふとん収納	1F 保育室		か所			
F-15 園児用ロッカー・バスロッカー	2F ホール		か所			
F-16 園児用下足入れ	2F ホール		か所			
F-17 園児用下足入れ	2F ホール		か所			
F-18a 更衣棚	2F 園児用更衣室		か所			
F-18b 更衣棚	2F 園児用更衣室		か所			
F-19 おむつ置場・ベンチ	2F 2歳児用トイレ		か所			
F-20 本棚	2F 絵本コーナー		か所			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
F-21 ペソチ	2F 絵本コーナー		か所			
F-22 ペソチ・おむつ置場	2F 園児用トイレ前		か所			
F-23 カウンター	2F ランチルーム		か所			
F-24 配膳カウンター	2F ランチルーム		か所			
F-25a 更衣棚	3F 園児用更衣室		か所			
F-25b 更衣棚	3F 園児用更衣室		か所			
F-26a 収納棚	3F 4歳児保育室		か所			
F-26b 収納棚	3F 4歳児保育室		か所			
F-27a 収納棚	3F 職員休憩室		か所			
F-27b 収納棚	3F 職員休憩室		か所			
F-28 窓下収納	3F 5歳児保育室		か所			
F-29 侵入防止柵	3F 職員休憩室前		か所			
F-30 窓下収納	2F 絵本コーナー横		か所			
F-31a 本棚	3F 読書室		か所			
F-31b 本棚	3F 読書室		か所			
F-32 吊戸棚	1F 静養室1・2		か所			
F-33a 収納棚	5F 一時預かり保育室		か所			
F-33b 収納棚	5F 一時預かり保育室		か所			
F-34 収納棚	5F 一時預かり保育室		か所			
F-35 収納棚・窓下収納	5F 一時預かり保育室		か所			
F-36 園児用ロッカー	5F 一時預かり保育室		か所			
F-37a 園児用下足入れ	5F 廊下		か所			
F-37b 園児用下足入れ	5F 廊下		か所			
F-38 カウンター	5F 事務室		か所			
F-39a 園児用ロッカー	2F ホール		か所			
F-39b 園児用ロッカー	2F ホール		か所			
F-39c 園児用ロッカー・園庭用下足入	2F ホール		か所			
F-40 窓下収納	2F 3歳児保育室		か所			
計						
8. 塗装改修						
壁 EP-G塗り	せっこうボード面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
壁 EP-G塗り	モルタル面 工程B種(一般) 下地調整RB種(新規面)		m2			
壁 EP-G塗り	けい酸カルシム板面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)		m2			
下り壁 EP-G塗り	せっこうボード面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)		m2			
天井 EP塗り	コンクリート面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)		m2			
EP塗り	けい酸カルシム板面工程B種(見上) 下地調整RA種(新規面)		m2			
EP-G塗り	鉄骨階段 A種、下地調整RA種共		m2			
EP-G塗り	鉄骨階段手摺 A種、下地調整RA種共		m2			
EP-G塗り	鉄骨階段補助手摺 A種、下地調整RA種共		m			
EP-G塗り	鋼製建具面 A種、下地調整RA種共		m2			
UC塗り	木部 細幅物 A種 下地調整RB種 クリアー仕上		m			
UC塗り	木部 A種 下地調整RB種 クリアー仕上		m2			
OS塗り	木部 細幅物 下地調整RB種 クリアー仕上		m			
OS塗り	木部 下地調整RB種 クリアー仕上		m2			
計						
9. 車体改修						
(嵩上げ)						
嵩上げコンクリート	軽量コンクリート FC-21		m3			
コンクリート打設手間	嵩上げコンクリート ポンプ打設	1-	式			
ポンプ圧送	嵩上げコンクリート 50m3未満 1回	1-	式			
普通型枠			m2			
普通型枠	曲面		m2			
打放型枠	B種		m2			
型枠運搬	4t車		m2			
打放し補修	コーン処理 部分目違いばらい		m2			
異形鉄筋	SD295A D10		kg			
鉄筋加工組立	小型構造物		kg			
鉄筋運搬	4t車		kg			
鉄筋スクラップ控除			kg			
溶接金網	φ 6-100×100		m2			
押出ポリエチレンフォーム敷	厚50 2種		m2			
嵩上げスタイロ格子材	H=360 スタイロゲータイト75		m2			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
嵩上げタイロ格子材	H=540 タイロゲータイト75		m2			
嵩上げタイロ格子材	H=570 タイロゲータイト75		m2			
嵩上げタイロ格子材	H=610 タイロゲータイト75		m2			
(躯体)						
普通コンクリート	Fc21N/mm ³ S18cm 単位水量185以下		m3			
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			
ポンプ圧送	躯体用コンクリート 50m ³ 未満 2回	1-	式			
構造体強度補正	3N		m3			
グラウド材注入	Fc30N/mm ² 材工共		m3			
床既存打継面 目荒らし	W150		m			
壁既存打継面 目荒らし	W150		m			
壁既存打継面 目荒らし			m2			
普通合板型枠			m2			
型枠運搬	4t車		m2			
グラウド材注入用型枠	両面分 材工共		m2			
グラウド材注入用型枠	W150+H100 □型 材工共		m			
異形鉄筋	SD295A D10		t			
異形鉄筋	SD295A D13		t			
異形鉄筋	SD345 D19		t			
鉄筋加工組立	小型構造物		t			
鉄筋運搬	4t車		t			
鉄筋スクラップ控除			kg			
スパイラル筋	φ 75 (W150用) φ 6 @50 材工共		m			
あと施工アンカー	接着系 D13 下向き 埋込8da		本			
あと施工アンカー	接着系 D13 上向き 埋込8da		本			
あと施工アンカー	接着系 D13 横向き 埋込8da		本			
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 下向き 埋込11da		本			
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 上向き 埋込11da		本			
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 横向き 埋込11da		本			
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D19 横向き 埋込11da		本			
あと施工アンカー検査		1-	式			
(鉄骨階段)						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
階段 3	本体		本			
階段 3	受鉄骨		本分			
階段 3	手摺		m			
階段 3	補助手摺		m			
階段 4	本体		本			
階段 4	受鉄骨		本分			
階段 4	手摺		m			
階段 4	補助手摺		m			
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN タップナット M16 下向き		本			
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN タップナット M16 上向き		本			
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN タップナット M16 横向き		本			
柱底下均しモルタル	B種 330×120 t=30		か所			
柱底下均しモルタル	B種 190×230 t=30		か所			
柱底下均しモルタル	B種 200×200 t=30		か所			
柱底下均しモルタル	B種 200×350 t=30		か所			
(開口穴埋)						
コンクリート	FC21 S18		m3			
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			
普通型枠			m2			
型枠運搬費	4t車		m2			
あと施工アンカー	D10 横向き		本			
あと施工アンカー	D10 下向き		本			
あと施工アンカー	D10 上向き		本			
異形鉄筋	SD295A D10		t			
鉄筋加工組み立て費	小型構造物		t			
鉄筋運搬費	4t車		t			
鉄筋スクラップ控除			kg			
和便器撤去部塞ぎ	差筋アンカーD13 SD295A コンクリート FC21 S18		か所			
計						
10. 廉價設備						
2 ガステーブル	1200×750×800		台			

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
3 食器棚ステンレス戸付	900×600×1800		台			
4 一層シンク	1200×600×800		台			
5 調理台引戸付	1800×600×800		台			
6 炊飯台キャスター台	600×600×800		台			
7 電気スチームコンベクション	845×775×1080		台			
7 専用棚付架台	785×715×600		台			
8 食器消毒保管庫	920×930×1850		台			
9 水切台	600×750×800		台			
10 二層シンク	1800×750×800		台			
11 パススルー冷蔵コールド	1500×900×800		台			
12 冷凍冷蔵庫	900×800×1950		台			
13 検食用冷凍庫	460×585×1110		台			
14 二層シンク	1200×600×800		台			
15 一層水切付シンク	1200×600×800		台			
16 包丁まな板殺菌庫	300×450×1550		台			
19 シェルフ	1217×610×1895		台			
20 吊戸棚(ステン戸)	1500×300×600		台			
21 吊戸棚(ステン戸)	1500×300×600		台			
23 ガス煮炊釜フライ仕様	1168×826×1525		台			
運送費		1-	式			
取付費	雑材 試運転調整費他含む	1-	式			
計						
II 外構						
1. 輸装						
根切り	人力土工 H300程度		m3			
埋戻(B種)	人力土工		m3			
床ゴムチップ 輸装	厚10 プライマー接着剤 タイル目地モルタル埋		m2			
床ゴムチップ 輸装	厚10 プライマー接着剤 土間コンクリート厚100 碎石厚100		m2			
既存階段部 床ゴムチップ 輸装	厚10 プライマー接着剤 土間コンクリート厚100		m2			
既存階段部 嵩タブレ格子材	H95~500		m2			
輸装直接仮設	墨出し、養生、清掃等		m2			

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 额	備 考
計						
2. 囲障						
フェンス門扉1	W1785×H1800 片開き戸W=870 独立基礎共		か所			
フェンス門扉2	W1860×H1800 片開き戸W=870 独立基礎共		か所			
フェンス門扉3	W2430×H1800 両開き戸W=1970 独立基礎共		か所			
計						
3. その他						
手洗い	W2545×D1005×H750		か所			
計						
4. 解体撤去						
床タイル撤去	下地モルタル共		m2			
土間 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ		m3			
碎石撤去			m3			
カッター入れ 緑地 客土撤去	コンクリート面		m			
撤去機械運搬	空気圧縮機 可搬式、スクリュエンジン掛		往復			
発生材積込み運搬		1-	式			
発生材処分		1-	式			
計						
換価格充当品						
換価格充当品		1-	式			
計						

数量内訳書 見積単価等情報

都市部公共建築課

- ※ この数量内訳書の数量は参考です、入札者は独自に積算し入札すること。
- 掲載された単価は本市が設計価格算出の為に採用したもので、入札者の下請負金額等を保証するものではありません。
- また、金額に関する質疑等は原則、受け付けません。

単価等の採用根拠について

数量内訳書に掲載された単価等の採用根拠は以下によるものとし、各項目ごとの備考欄に該当する適用番号を記載しています。

建築改修工事補正市場単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築改修工事標準単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築工事補正市場単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築工事標準単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建設物価、積算資料の2誌平均価格による複合単価

建築施工単価・建築コスト情報との2誌平均単価

カタログ価格による複合単価

見積り及び見積りによる複合単価

--① 非公開とします

--② 非公開とします

--③ 設計書に掲載

(注) 1. 神奈川県より参考送付されている下記の単価については、著作権は神奈川県等にあり、非公開とします。

建築改修工事補正市場単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築改修工事標準単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築工事補正市場単価表 [建築・電気設備・機械設備]

建築工事標準単価表 [建築・電気設備・機械設備]

2. 一般に公表されている、または都市部公共建築課が独自に調査した材料価格以外の下記の刊行物による単価は、(一財)経済調査会や(一財)建築物価調査会に著作権があり、非公開とします。

建設物価、積算資料、建築施工単価、建築コスト情報

3. 刊行物等の単価の採用月は原則、設計時の最新月です。

4. 本書の内容に関する質疑等は原則、受け付けません。

5. この基準は平成27年11月1日から適用とします。

令和2年度 (仮称) 中央こども園改修工事 内訳書						
請負工事費 工事価格						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
種目内訳						
直接工事費						
I 中央こども園		1-	式			
II 外構		1-	式			
計						
共通費						
I 共通仮設費		1-	式			積み上げ分 別紙明細参照
II 現場管理費		1-	式			
III 一般管理費		1-	式			
計						
換価格充当品		1-	式			
合計 (工事価格)						十万円止め
消費税相当額						
請負工事費						
建築工事標準単価表等は 令和2年度(令和2年10月1日) 単価を採用しています。						
積算基準でのTは 12.0ヶ月とします。						
採用共通費算定は 改修を採用しています。						

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 領	備 考
科目内訳						
I 中央こども園						
1. 直接仮設		1-	式			
2. 解体撤去		1-	式			
3. 防水改修		1-	式			
4. 外装改修		1-	式			
5. 建具改修		1-	式			
6. 内装改修		1-	式			
7. 家具		1-	式			
8. 塗装改修		1-	式			
9. 車体改修		1-	式			
10. 廉房設備		1-	式			
計						
II 外構						
1. 舗装		1-	式			
2. 囲障		1-	式			
3. その他		1-	式			
4. 解体撤去		1-	式			
計						
換価格充当品						
換価格充当品		1-	式			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
細目内訳						
I 中央こども園						
1. 直接仮設						
墨出し		1-	式			別紙内訳 No. 1
養生		1-	式			別紙内訳 No. 2
整理清掃後片付け		1-	式			別紙内訳 No. 3
外部足場		1-	式			別紙内訳 No. 4
内部足場		1-	式			別紙内訳 No. 5
仮設材運搬		1-	式			①
計						
2. 解体撤去						
(外部)						
フェンス撤去		43.8	m	2,800		③
3階屋上基礎	無筋 コンクリートブレーカ	5.6	m3			①
コンクリート撤去						
3階屋上基礎	コンクリート面	75.0	m			①
カッター入れ						
5階屋上	コンクリート面	23.7	m	2,000		③
パイプ手摺撤去						
5階屋上基礎	無筋 コンクリートブレーカ	1.8	m3			①
コンクリート撤去						
5階屋上立上り	コンクリート面	31.6	m			①
カッター入れ						
6階屋上	平場 屋上アスファルト防水層	123	m2			①
既存防水層撤去						
6階屋上	立上り 屋上アスファルト防水層	14.3	m2			①
既存防水層撤去						
6階屋上	立上り防水押えレング撤去	人力	1.7	m3		①
立上り防水押えレング撤去						
6階屋上	ケレンシフォーム厚25	123	m2			②
断熱材撤去						
6階屋上	鉄筋切断共(溶接金網) コンクリートブレーカ	7.4	m3			①
軽量コンクリート撤去						
6階屋上	床モルタル撤去	117	m2			①
床モルタル撤去						
6階屋上	伸縮目地撤去	90.0	m			①
伸縮目地撤去						
6階屋上冷却塔基礎	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ	0.8	m3			①
コンクリート撤去						
6階屋上	コンクリート面	75.9	m			①
カッター入れ						
屋外らせん階段基礎	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ	1.6	m3			①
コンクリート撤去						
屋外らせん階段基礎	碎石撤去	0.4	m3			①
碎石撤去						
屋外鉄骨らせん階段撤去	W3220×D2260×H5400 (1.42t)	1	か所	650,000		③
壁タイル撤去	下地モルタル共	3.9	m2			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
外壁 カッター入れ	コンクリート面	8.3	m			①
1階庇	SUS箱文字 2300×200×H20	1	か所	20,000		③
撤去機械運搬	空気圧縮機 可搬式、スクリューエンジン掛	1	往復			①
(内部)						
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ	49.4	m3			①
C B撤去	コンクリートブレーカ	6.7	m3			①
カッター入れ	床 コンクリート面	62.1	m			①
カッター入れ	壁 コンクリート面	516	m			①
建具周囲はつり	RC15cm	32.4	m			①
ガラス撤去		247	m2			①
(内部造作撤去)						
床 磁器質モザイクタイル撤去	25角 下地モルタル共	77.6	m2			①
床 磁器質タイル撤去	100角 下地モルタル共	2.6	m2			①
玄関ホール床 磁器質タイル撤去	100角 下地モルタル共	31.1	m2			①
床 タイルカーペット撤去	厚7.3	255	m2			①
床 カーペット撤去	厚7 フェルト厚8共	81.0	m2			①
ビニル床シート撤去		57.0	m2			①
床 転し床組撤去		92.4	m2			①
押入 床 根太組撤去		4.7	m2			①
押入中段 根太組撤去		9.4	m2			①
物入 床 根太組撤去		1.0	m2			①
物入中段 根太組撤去		1.0	m2			①
床 ケヤキ突板合板撤去		1.1	m2			①
板疊撤去	厚15	12.3	m2			①
床 合板張撤去	厚9	5.7	m2			①
中段 合板張撤去	厚9	10.4	m2			①
床 疊下合板撤去	厚12	78.9	m2			①
敷居撤去	100×45	30.6	m	1,300		③
敷居撤去	80×45	5.1	m	1,200		③
床框撤去	60×100	3.9	m	1,000		③
鴨居撤去	100×36	24.2	m	1,300		③
鴨居撤去	80×36	11.5	m	1,100		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
中鴨居撤去	80×36	6.4	m	1,100		③
一筋敷居撤去	80×45	1.5	m	1,300		③
一筋鴨居撤去	80×36	1.5	m	1,300		③
落し掛撤去	90×45	5.3	m	3,000		③
床 畳撤去	厚55 一畳	52	枚			①
化粧柱撤去	90×90 L=3500	26	本			①
化粧半柱撤去	90×45 L=3500	6	本			①
雑巾摺撤去	20×20	55.9	m			①
畳寄撤去		9.9	m			①
ビニール巾木撤去	H=60	750	m			①
巾木 磁器質タイル撤去	H=100 下地モルタル共	0.8	m2			①
壁 半磁器タイル撤去	100角 下地モルタル共	211	m2			①
壁 モルタル撤去	厚20	109	m2			①
壁 合板張撤去	厚4 木面	41.5	m2			①
壁 ケイ酸カルシウム板撤去	厚12 PB下 断熱面	156	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚12 LGS面	37.0	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚12 RC面	221	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚12 断熱面	333	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚12 木面	47.9	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚9 ケイカル面	212	m2			①
壁 石膏ボード撤去	厚9+12 LGS面	1258	m2			①
壁 ケイ酸カルシウム板撤去	厚12 LGS面 PB下	55.4	m2			①
壁 フレキシブルボード撤去	厚4 アスベスト含有 LGS面	104	m2			①
壁 フレキシブルボード撤去	厚4 アスベスト含有 断熱面	16.8	m2			①
壁 木胴縁組撤去		21.0	m2			①
壁 木造軸組撤去		81.7	m2			①
壁 軽量鉄骨間仕切撤去	W=65	663	m2			①
壁 準不燃ビニールクロス撤去	PB面	310	m2			①
壁 準不燃クロス撤去	PB面	167	m2			①
ビニールクロス撤去	木建面	42.7	m2			①
天井 合板張撤去	厚4	5.7	m2			①
天井 石膏ボード撤去	厚9	1.1	m2			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
天井 フレキシブルボード撤去	厚4 アスペスト含有 LGS面	117	m2			①
天井 岩綿吸音板撤去	厚12	714	m2			①
天井 化粧石膏ボード撤去	厚9	937	m2			①
天井 木野縁組撤去	合板下	5.7	m2			①
軽量鉄骨天井下地撤去		1723	m2			①
天井 準不燃ビニールクロス撤去		1.1	m2			①
木製建具撤去	両開き戸 扉のみ ビバ格子 厚33	8.5	m2			①
木製建具撤去	片開き戸 扉のみ ペニヤ 厚40	15.7	m2			①
木製建具撤去	片開き戸 扉のみ 化粧合板 厚36 GW充填	79.4	m2			①
戸襖撤去	両引き戸 厚30	10.5	m2			①
押入 襖撤去	両引き戸 厚19	15.6	m2			①
障子撤去	両引き戸 厚33	27.7	m2			①
鋼製建具撤去	両開き戸 柵共 スチールラッシュ 厚40 ロックウール充填	16.4	m2			①
アルミ建具撤去	両引き戸 柵共 W1674×H3030	15.2	m2			①
木製建具付ガラス撤去	厚5	7.8	m2			①
木製建具付ガラス撤去	厚6.8	1.0	m2			①
パーティションガラス撤去	型板厚4	23.8	m2			①
ガラス撤去	網入り6.8	15.2	m2			①
開口三方枠撤去	W1200×H2300	3	か所	30,000		③
ライング甲板 テラゾーブロック撤去	厚25 W=160	16.8	m	3,800		③
ライング甲板 テラゾーブロック撤去	厚25 W=180	7.2	m	3,800		③
F-1 格子撤去	1692×250	3	か所	30,000		③
W-3 格子撤去	2578×650	3	か所	30,000		③
水屋 棚撤去	200×700×H1400	1	か所	10,000		③
水屋 棚撤去	300×1400	1	か所	15,000		③
手摺撤去	ステンレスφ イブ 38φ H=1100 L=11100	1	か所	30,000		③
手摺撤去	ステンレスφ イブ 38φ H=1100 L=1800	1	か所	5,000		③
ノスリップ撤去	ステンレス W=35	2.7	m	600		③
床見切縁撤去	ステンレス W=30	1.3	m	500		③
吊カーテンレール撤去		15.7	m	600		③
小便器手摺撤去		3	か所	1,500		③
木製建具鋼製枠撤去	枠見込 130	166	m	2,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
木製建具鋼製枠撤去	枠見込 80	12.0	m	1,800		③
木製建具付ガラリ撤去	アルミ	4.7	m2	10,000		③
木製建具付ガラリ撤去	スチール	1.2	m2	15,000		③
スライドイングウォール撤去	スチールフラッシュ 厚50 グラスワール充填	69.7	m2	15,000		③
パーテーション撤去	化粧鋼板	53.2	m2	10,000		③
アルミパネル撤去	厚35	6.5	m2	10,000		③
掲示板撤去	1100×1370	2	か所	6,000		③
掲示板撤去	W2000×H900	1	か所	8,000		③
掲示板撤去	W3800×H1100	1	か所	10,000		③
掲示板撤去	W4100×H900	2	か所	15,000		③
掲示板撤去	W5350×H900	1	か所	20,000		③
洗面化粧台撤去	W500×D500×H1900	1	か所	5,500		③
暗幕カーテンボックス撤去		15.0	m	9,000		③
スクリーン ローラースクリーン撤去	3000×2300 BOX付	1	か所	12,000		③
ベンチ撤去	W4500×D400×H300	1	か所	10,000		③
ベンチ撤去	W7300×D400×H300	1	か所	20,000		③
ブラインドボックス撤去		95.7	m	2,000		③
ピクチャーレール撤去		184	m	400		③
器具庫						
下駄箱撤去	W1800×D400×H1200	1	か所	18,000		③
娯楽室						
下駄箱撤去	W1700×D400×H1200	1	か所	18,000		③
棚撤去	600×650	4	か所	8,000		③
倉庫						
棚撤去		1	か所	8,000		③
流し台撤去	L=1800	4	か所	12,000		③
吊戸棚撤去	L=1200	4	か所	10,000		③
水切棚撤去	L=1200	4	か所	10,000		③
便所ブース撤去	厚40 メラミ化粧合板	61.9	m2	6,500		③
月間予定表撤去	W1200×H900	1	か所	1,500		③
受付カウンター撤去	4650+2610 D650	1	か所	50,000		③
ユニットボード撤去	3600×1370	1	か所	20,000		③
書架撤去	L=4200+1800 D=311 H=2270	1	か所	50,000		③
鏡撤去	900×1800	1	か所	1,500		③
和便器撤去		10	か所	6,500		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
発生材積込み運搬	内外共	1-	式			別紙内訳 No. 6
発生材処分	内外共	1-	式			別紙内訳 No. 7
計						
3. 防水改修						
(外部)						
床ゴムチップ舗装	3階屋上園庭 t 60	148	m2	12,000		③
床目あらし	フェンス基礎撤去面	10.8	m2			①
床モルタル塗り	フェンス基礎撤去面 金ごて 防水下地	10.8	m2			①
下地処理	高圧水洗净 15MPa程度	298	m2			②
下地調整	ボリマーセメントペースト	298	m2			②
塗膜防水	平場X-1 (絶縁工法) ウレタンゴム系	116	m2			①
塗膜防水	立上X-2 (密着工法) ウレタンゴム系	14.3	m2			①
塗膜防水	キューピックル基礎、X-2 (密着工法) ウレタンゴム系	14.3	m2			①
塗膜防水	フェンス基礎、X-2 (密着工法) ウレタンゴム系	153	m2			①
異形鉄筋	SD295A D10	89.1	kg			①
鉄筋加工組立	小型構造物	85.7	kg			①
鉄筋運搬	4t車	85.7	kg			①
鉄筋スクラップ控除		▲ 2.4	kg			①
あと施工アンカー	接着系 D10 下向き 埋込8da 作業長400	116	本	370		③
普通コンクリート	Fc21N/mm ³ S18cm	10.1	m3			①
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			①
コンクリートポンプ圧送	50m ³ 未満 1回	1-	式			①
打放合板型枠	B種	51.9	m2			①
型枠運搬	4t車	51.9	m2			①
床コンクリート直均し仕上げ	防水下地	20.2	m2			①
打放し面補修	B種 コン処理共 部分目違いばらい	49.2	m2			①
キューピックル基礎 吹込み防止パネル	W2090×H383、鋼板厚1.6 溶融亜鉛メタリック、プラケット金物共	2	か所	36,900		③
計						
4. 外装改修						
ピロティ床 誘導用及び注意喚起用床	点字録(線状)300角	3.7	m2	131,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ピロティ床 誘導用及び注意喚起用床	点字録(点状)300角	0.8	m2	118,000		③
ピロティ床 視覚障害者車いすマーク	ドライフィックペイント	1	か所	50,000		③
ピロティ床車止めブロック	樹脂製 W450×H100 固定	2	か所	29,300		③
床タイル張り	設備配管埋設部 100角	69.2	m2	26,300		③
外壁改修壁タイル張り	小口タイル 平108×60 磁器質相当 施釉	5.0	m2	16,500		③
壁タイル張り(役物)	曲がり (108+50)×60	6.0	m	8,600		③
壁タイル張り(役物)	屏風曲 (60+50)×108	3.1	m	8,300		③
床モルタル塗り	設備配管埋設部 一般タイル下地	69.2	m2			①
壁モルタル塗り	木ごて 内壁小口タイル下地	6.3	m2			①
1階 外壁改修金属庇	W12000×D1000	1	か所	157,000		③
3階屋上園庭 ネットフェンス	H=3m	43.8	m	38,000		③
3階屋上園庭 外壁改修 人工木材デッキ	W13650×D2000×H200	1	か所	940,000		③
3階屋上園庭 外壁改修 可動オーニング	W4550×D2000 (両側) 布地:ポリエステル	2	か所	389,000		③
3階屋上園庭 外壁改修 可動オーニング	W6450×D2000 (中央) 布地:ポリエステル	1	か所	528,000		③
5階一時預かり屋上園庭 ネットフェンス	H=3m	23.7	m	38,000		③
計						
5. 建具改修						
(木製建具)						
WD-1 片引戸	W1000×H2000	8	か所	63,200		③
WD-1W 額窓付片引戸	W1000×H2000	6	か所	102,000		③
WD-2 片引戸	W900×H2000	1	か所	102,000		③
WD-3 片引戸	W800×H2000	21	か所	63,200		③
WD-3W 額窓付片引戸	W800×H2000	10	か所	102,000		③
WD-3 片引戸	1階倉庫4 W800×H1700	1	か所	63,200		③
WD-4 片引戸	W750×H2000	4	か所	63,200		③
WD-5 片引戸	W650×H2000	3	か所	63,200		③
WD-6 片開戸	W650×H2000	11	か所	63,200		③
WD-7 片引窓	W900×H900	2	か所	38,200		③
WD-9 額窓付片引戸	W800×H2000	2	か所	85,000		③
WD-9-2 額窓付引違戸	W2120×H2300	1	か所	92,800		③
WD-10 片袖格子付片引格子戸	2階 W1800×H900 ナラ集成材UC 桟共	1	か所	107,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
WD-10 片袖格子付片引格子戸	5階 W2074×H900 ナラ集成材UC 枠共	1	か所	113,000		③
WD-14 片引窓	W480×H480	1	か所	27,000		③
WD-15 3枚引違窓	W2200×H600	1	か所	91,000		③
WD-15 3枚引違窓	W1400×H600	1	か所	91,000		③
WD-16 引違窓 + 5枚引違窓	W3200+1145×H800	1	か所	212,000		③
WD-17 3枚引違戸	W1114×H2000	1	か所	145,000		③
建具金物		1-	式		1,760,000	③
取付・搬入費		1-	式		770,000	③
(木製建具枠)						
WW-1 三方枠	外モ集成材わレフインシート貼り	19.4	m	16,700		③
WD-1 建具枠	170×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	2	か所	31,500		③
WD-1 建具枠	180×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	12	か所	32,700		③
WD-2 建具枠	180×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	32,800		③
WD-3 建具枠	170×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	9	か所	31,700		③
WD-3 建具枠	180×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	22	か所	31,800		③
WD-3 建具枠	1階倉庫4 385×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	67,600		③
WD-4 建具枠	170×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	4	か所	30,700		③
WD-5 建具枠	170×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	29,600		③
WD-5 建具枠	180×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	2	か所	29,600		③
WD-6 建具枠	130×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	3	か所	21,300		③
WD-6 建具枠	140×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	8	か所	22,300		③
WD-7 建具枠	170×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	2	か所	27,500		③
WD-8 建具枠	130×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	2	か所	14,800		③
WD-9 建具枠	180×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	2	か所	30,700		③
WD-9-2 建具枠	170×t25(戸当り付) 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	32,200		③
WD-11 建具枠	140×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	58,500		③
WD-12 建具枠	140×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	58,500		③
WD-13 建具枠	140×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	119,000		③
WD-14 建具枠	170×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	16,200		③
WD-15 建具枠	151.5×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	24,700		③
WD-15 建具枠	151.5×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	24,700		③
WD-16 建具枠	220×t25 外モ集成材わレフインシート貼り	1	か所	73,200		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
WD-17 建具枠	130×t25 既集成材ガラスシート貼り	1	か所	25,700		③
搬入・取付費		1-	式		800,000	③
(アルミニウム製建具)						
AD-13 片開框戸	防火設備 W800×H1930	1	か所	216,000		③
AD-15 親子開框戸	W1200×H2300	1	か所	197,000		③
AD-16 両開框戸	W1600×H2300	1	か所	209,000		③
AW-17 欄間外倒窓付片開窓	防火設備 W600×H2300、オペレーター装置共	1	か所	586,000		③
ALM-1 片開門扉	W1145×H1480、ボルト錠共	3	か所	427,000		③
(鋼製建具)						
SD-10 片開防火戸	随時閉鎖式特定防火設備(煙感連動) W1200×H2000 戸袋枠共	3	か所	255,000		③
SD-11 片開戸	特定防火設備 W800×H2000	2	か所	168,000		③
(ステンレス製建具)						
STD-1 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W1800 ×H2300、耐熱強化ガラスt6.5共	4	か所	1,387,000		③
STD-1(1Fホール) 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W1800 ×H2450、耐熱強化ガラスt6.5共	2	か所	1,481,000		③
STD-1(2Fホール) 片袖嵌殺窓付片引框戸	特定防火設備、ナンバーキー W2000 ×H2300、耐熱強化ガラスt6.5共	1	か所	1,556,000		③
(自動ドア開閉装置)						
STD-1 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引	4	か所	543,000		③
STD-1(1Fホール) 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引	2	か所	543,000		③
STD-1(2Fホール) 自動ドア開閉装置	特定防火設備 片引	1	か所	543,000		③
(可動間仕切)						
SP-1 可動間仕切	W6984×H2240 受枠(堅一方)共	1	か所	1,495,000		③
SP-2 可動間仕切	W4998×H2240 受枠(堅一方)共	1	か所	1,185,000		③
SP-3 可動間仕切	W6760×H2240 受枠(堅一方)共	1	か所	1,495,000		③
SP-1 可動間仕切天井補強	SP-1用、L-40×40×3@1000 振れ止め(ナット) 取付金物共	1	か所	132,000		③
SP-2 移動間仕切天井補強	SP-2用、L-40×40×3@1000 振れ止め(ナット) 取付金物共	1	か所	123,000		③
SP-3 移動間仕切天井補強	SP-3用、L-40×40×3@1000 振れ止め(ナット) 取付金物共	1	か所	132,000		③
(ガラス)						
複層ガラス	FL6+A4+FL6 2.0m ² 以下 ガラス清掃別	6.4	m ²	21,700		③
複層ガラス	FW6.8+A4+FL5 2.0m ² 以下 ガラス清掃別	2.9	m ²	30,100		③
網入磨ガラス	既存サッシ t=6.8 ガラス清掃共 ガラスとめ材別途	239	m ²			①
網入磨ガラス	既存サッシ t=6.8 ガラス清掃別 W1750×H1400~2000、一部R付	2	枚	18,700		③
強化ガラス	可動間仕切部 ガラスとめ材別途 t=6.0、ガラス清掃共	22.5	m ²			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
学校用強化ガラス	木製建具部 t=5.0、ガラス清掃共	18.3	m2			①
学校用強化ガラス	木製建具部 t=5.0、φ400、ガラス清掃別	37	枚	7,250		③
既存サッシ面 網入り磨ガラス	t=6.8 一部R付、ガラス清掃別 W1750×H2000～2400	2	枚	41,700		③
ガラス止めシーリング	シリコーン系	48.0	m			②
ガラス止めシーリング	木製建具部 シリコーン系	280	m			②
ガラス止めシーリング	シリコーン系、防火設備用	24.9	m	1,450		③
ガラス止めシーリング	可動間仕切部 シリコーン系	181	m			②
ガラス止めシーリング	既存サッシ部 シリコーン系	2276	m			②
ガラス清掃	新規複層ガラス	9.3	m2			②
ガラス清掃	木建用	4.6	m2			②
ガラス清掃	既存サッシ網入り	13.7	m2			②
飛散防止フィルム張り	可動間仕切部 厚さ 140 μm	22.5	m2	7,250		③
不透明フィルム張り	厚さ 140 μm	8.6	m2	7,250		③
不透明フィルム張り	既存ガラス面 厚さ 140 μm	11.6	m2	7,250		③
(その他)						
建具周囲シーリング	変成シリコン系 (MS-2) 15×10	34.3	m			①
建具周囲防水モルタル充填		34.3	m			①
建具周囲モルタル充填		22.6	m			①
計						
6. 内装改修						
(床)						
床ケレン		25.7	m2			①
床コンクリート面直均し仕上	[小荷物昇降機ピット] 金ごて	0.7	m2			①
床コンクリート面直均し仕上	金ごて ピニル床材下地	21.0	m2			①
床モルタル塗り	厚27 金ごて ピニル床材下地	2.6	m2			①
床モルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地	92.7	m2			①
スロープ床モルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地	44.9	m2			①
踏面床モルタル塗り	厚37.5 金ごて ピニル床材下地	23.5	m2			①
踊場床モルタル塗り	厚57.5 金ごて ピニル床材下地	38.8	m2			①
立上りモルタル塗り	厚27.5 金ごて ピニル床材下地	2.4	m2			①
クッションフロア	t 3.3 溶接工法	1075	m2	2,800		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
クッションフロア	床暖房部 t 3.3 溶接工法	65.8	m2	2,800		③
防滑性 ビニル床シート	t 2.5 溶接工法	117	m2	2,700		③
防滑性 ビニル床シート	スロープ部 t 2.5 溶接工法	44.9	m2	2,700		③
防滑性 ビニル床シート	踏面 t 2.5 溶接工法	23.5	m2	2,700		③
防滑性 ビニル床シート	踊場 t 2.5 溶接工法	38.8	m2	2,700		③
防滑性 ビニル床シート	蹴込PL面 t 2.5 溶接工法	16.8	m2	2,700		③
防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 2.5 溶接工法	2.4	m2	2,600		③
トイレ用 ビニル床シート	t 2.0 溶接工法	108	m2	4,600		③
厨房用防滑性 ビニル床シート	t 2.0 溶接工法	79.7	m2	5,100		③
厨房用防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 2.5 溶接工法	99.5	m	2,600		③
浴室用防滑性 ビニル床シート	t 3.5 溶接工法	21.0	m2	11,900		③
浴室用防滑性 ビニル床シート立上げ	H=100 t 3.5 溶接工法	39.0	m	2,900		③
遮音二重床	H=98 束@900	10.1	m2	6,170		③
遮音二重床	H=150 束@900	2.0	m2	6,560		③
遮音二重床	H=300 束@900	1086	m2	7,020		③
遮音二重床	H=450 束@900	16.2	m2	6,900		③
遮音二重床	H=840 束@900	99.6	m2	7,480		③
遮音二重床	床暖房部 H=840 束@900	127	m2	7,480		③
ダミー合板	耐水合板厚12	61.7	m2	2,190		③
際根太	集成材 30×30	1245	m	2,190		③
際根太	集成材 30×30 曲	5.6	m	2,880		③
上り框	W80×H45 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	7.1	m	7,170		③
上り框	W80×H50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	24.4	m	7,390		③
上り框	W80×H50 面取7mm 曲 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	5.6	m	7,390		③
上り框	W80×H80 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	102	m	8,720		③
上り框	W80×H160～50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	3.2	m	12,200		③
付け框	1Fホール W30×H160～50 面取7mm ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	7.8	m	7,830		③
舞台上り框	ランチルーム W80×H100 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	7.6	m	9,600		③
舞台階段踏板	ランチルーム W600×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上	2	か所	10,100		③
舞台階段踏板	ランチルーム W622.5×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上	2	か所	3,770		③
舞台階段蹴込	ランチルーム 下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上	3.7	m2	9,600		③
舞台上り框	4歳保育室 W80×H100 ラバーウッド集成材 UCクリア仕上	9.2	m	9,600		③

名 称	摘要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
舞台階段踏板	4歳保育室 W1200×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上	2	か 所	11,100		③
舞台階段踏板	4歳保育室 W1960×D300 下地共 ラバーウッド集成材 t 30 UCクリア仕上	2	か 所	20,200		③
舞台階段蹴込	4歳保育室 下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上	1.4	m2	3,770		③
蹴込み板	下地共 ラバーウッド集成材 t 18 UCクリア仕上	16.0	m2	3,770		③
段鼻ノンスリップ	アルミ製 W35 ピニルタイヤ入り	106	m			②
床見切り	[EVホール] SUS傾斜目地材 W=20	10.6	m	19,300		③
床点検口	SUS枠鍵付450角	10	か 所	35,800		③
SUS製点字鉛	クッションフロア面 27枚	2.4	m2	154,000		③
SUS製点字鉛	ピニル床シート面 33枚	4.8	m2	123,000		③
SUS製点字鉛	タイル面 10枚	0.9	m2	125,000		③
(巾木・壁)						
ピニル幅木	H=60	315	m			①
ピニル幅木	H=60 木目	560	m	500		③
軽量鉄骨壁下地	65形 下張りなし @300	157	m2			①
軽量鉄骨壁下地	65形 下張りあり @450	625	m2			①
ライニング壁						
軽量鉄骨壁下地	90型 @300 直張り下	90.3	m2			①
ライニング壁						
軽量鉄骨壁下地	90型 @450 下張り下	1.1	m2			①
軽量鉄骨壁開口補強	65形 ダクト等四方補強 W450×H450程度	6	か 所			①
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扇等三方補強 W900×H2000程度	19	か 所			①
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扇等三方補強 W1200×H2000程度	1	か 所			①
軽量鉄骨壁開口補強	65形 扇等三方補強 W2120×H2300程度	1	か 所			①
軽量鉄骨壁開口補強	65形 窓等四方補強 W550×H550程度	2	か 所			①
壁モルタル塗り	金ごて 内壁 厚20	3.3	m2			①
腰壁シート	厚0.5 不燃	606	m2	5,640		③
腰壁シート見切	塩化ピニル樹脂 H25×厚6.5	528	m	1,590		③
腰壁シート出隅	塩化ピニル製コーナ材厚2.5 W25+25 出隅 φ4.5	179	m	1,600		③
壁ピニールクロス	準不燃	251	m2	1,300		③
壁ピニールクロス	不燃	1182	m2	1,300		③
壁キッヂバネル	メラミン不燃化粧板厚3	8.7	m2	13,800		③
壁キッヂバネル見切縁	ABSジョイナー	14.5	m	2,210		③
壁メラミン不燃化粧板	厚3	218	m2	12,100		③
ライニング壁メラミン不燃化粧板	厚3	3.9	m2	20,900		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
壁メシ不燃化粧板	厚3	87.7	m2	12,100		③
ライニング 壁メシ不燃化粧板	厚3	11.3	m2	13,100		③
階段サラ壁間パネル	W=142 けい酸カルシウム板厚8 タイプ2	2.4	m	3,680		③
壁せっこうボード	(GB-R)厚12.5 不燃 繼目処理 RC.CB直張り	541	m2			①
壁せっこうボード	(GB-R)厚9.5 不燃 繼目処理 GB-R厚12.5下張鋼製下地	340	m2			①
壁シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 下地張り 鋼製木ボード下地	111	m2			①
壁シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 厚12.5下地共鋼製木ボード下地	98.6	m2			①
壁シージングせっこうボード	(GB-S)厚12.5 下地張り RC.CB直張り	104	m2			①
ライニング 壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 下地張り 鋼製木ボード下地	17.5	m2			①
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 鋼製木ボード下地	124	m2			①
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 厚12.5下地共鋼製木ボード下地	140	m2			①
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚12.5 繼目処理 RC.CB直張り	39.1	m2			①
ライニング 壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 繼目処理 鋼製木ボード下地	75.1	m2			①
壁 シージングせっこうボード	(GB-S)厚9.5 突付け 鋼製木ボード下地	3.8	m2			①
壁 強化せっこうボード	(GB-F)厚9.5 不燃 繼目処理 鋼製木ボード下地	157	m2	1,780		③
耐火間仕切壁 W3-1、3-2		902	m2	11,700		③
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W900×H2000程度	50	か所	12,800		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W480×H480程度	1	か所	12,900		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W900×H900程度	1	か所	14,000		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2200×H600程度	1	か所	17,800		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2220×H1250程度	1	か所	17,900		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W2342×H1250程度	1	か所	18,200		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W5977×H890程度	1	か所	28,600		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-1、3-2	W4345×H600程度	1	か所	23,900		③
耐火間仕切壁 W3-3		113	m2	7,600		③
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-3	W900×H2000程度	1	か所	12,700		③
開口部補強	扉等三方補強					
耐火間仕切壁 W3-3	W1200×H2000	3	か所	13,200		③
耐火間仕切壁 W3-4		33.8	m2	7,600		③
開口部補強	窓等四方補強					
耐火間仕切壁 W3-4	W700×H940	3	か所	13,500		③
耐火間仕切壁 4周処理		1957	m			②
耐火充填材	サッシ・間仕切壁取合部 t10	23.3	m	3,000		③
壁ボードR面取り		466	m	1,100		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁点検口	樹脂製 450角	6	か所	7,900		③
(天井)						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 下張りなし Φ225 ふところ高1.5m未満、インサート共	1483	m2			①
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 下張りなし Φ300 ふところ高1.5m未満、インサート共	216	m2			①
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) バスルブ用 ふところ高1.5m未満、インサート共	39.8	m2			①
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=50	2.6	m			①
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=150	2.0	m			①
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=470	3.2	m			①
軽量鉄骨下り壁下地	19形 H=820	4.8	m			①
軽量鉄骨天井補強	19形(屋内)、450×450mm程度 ボート等切込み共	114	か所			①
軽量鉄骨天井補強	19形、600×600mm程度 ボート等切込み共	10	か所			①
軽量鉄骨天井補強	19形、300×1200mm程度 ボート等切込み共	123	か所			①
天井 けい酸カルシウム板	厚6 タイプ2 突付け	216	m2			①
下り壁 けい酸カルシウム板	厚6 タイプ2 突付け	0.1	m2			①
天井 不燃積層せっこうボード	(GB-NC(T))厚9.5 突付け 化粧有り(トラバーチン)	1662	m2			①
下り壁 不燃積層せっこうボード	(GB-NC(T))厚9.5 突付け 化粧有り(トラバーチン)	11.6	m2			①
天井 バスパネル	フリピ:不燃200同等品	39.8	m2	25,400		③
天井廻縁	バスパネル用	54.3	m	1,150		③
天井廻縁	塩ビ製	1610	m			①
下り壁見切	塩ビ製	12.6	m			①
天井点検口	アルミ製 450角 目地タイプ	114	か所			①
天井 硬質ウレタンフォーム吹付	t 20	163	m2			②
天井 アルミパネル取外し・再取付	1F EVホール 目地シーリング打替共	27.9	m2	13,000		③
(その他)						
ライニング甲板	ホーストフォーム W150×t 20	68.4	m	13,600		③
ライニング甲板	ホーストフォーム W150×t 20(両側R10)	2.0	m	16,100		③
ライニング甲板	ホーストフォーム W200×t 20	0.6	m	15,800		③
ライニング甲板	ホーストフォーム W400×t 20	0.8	m	17,900		③
シーリング	ライニング甲板 シリコン系(SR-1)防カビタイプ 10×10	144	m			①
シーリング	流し台 シリコン系(SR-1)防カビタイプ 10×10	7.2	m			①
床取合い 階段設置後シール	鉄骨階段床取合部 变成シリコン系15×10	5.9	m			①
サラ取合い 階段設置後シール	鉄骨階段ササラ取合部 变成シリコン系10×10	48.7	m			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
カーテンボックス	アルミ製	132	m	18,000		③
カーテンレール	アルミ製、ダブル	132	m			①
吊りカーテンレール	病後児保育室 1250+1900+1250、アルミ製シングル	1	か所	36,400		③
吊りカーテンレール	乳児室・1歳児保育室] L=6200+1900、アルミ製シングル	1	か所	38,000		③
カーテン	乳児室・1歳児保育室 W3900×H2300 防炎品	2	か所	32,200		③
カーテン	病後児保育室 W2200×H2300 防炎品	2	か所	22,400		③
カーテン	W900×H1800 レース及び遮光 防炎品	1	か所	15,000		③
カーテン	W900×H2450 レース及び遮光 防炎品	7	か所	18,100		③
カーテン	W900×H2600 レース及び遮光 防炎品	2	か所	18,100		③
カーテン	W900×H900 レース及び遮光 防炎品	1	か所	10,100		③
カーテン	W950×H2450 レース及び遮光 防炎品	6	か所	18,100		③
カーテン	W1000×H2450 レース及び遮光 防炎品	7	か所	18,100		③
カーテン	W1050×H1750 レース及び遮光 防炎品	2	か所	14,200		③
カーテン	W1050×H1900 レース及び遮光 防炎品	8	か所	16,800		③
カーテン	W1050×H2000 レース及び遮光 防炎品	4	か所	16,800		③
カーテン	W1050×H2100 レース及び遮光 防炎品	2	か所	16,000		③
カーテン	W1050×H2450 レース及び遮光 防炎品	10	か所	18,100		③
カーテン	W1100×H1850 レース及び遮光 防炎品	2	か所	16,800		③
カーテン	W1100×H2100 レース及び遮光 防炎品	1	か所	16,800		③
カーテン	W1100×H2450 レース及び遮光 防炎品	9	か所	16,000		③
カーテン	W1200×H1600 レース及び遮光 防炎品	2	か所	13,100		③
カーテン	W1300×H1900 レース及び遮光 防炎品	1	か所	21,100		③
カーテン	W1300×H2450 レース及び遮光 防炎品	2	か所	25,600		③
カーテン	W1350×H2600 レース及び遮光 防炎品	1	か所	25,600		③
カーテン	W1500×H1900 レース及び遮光 防炎品	1	か所	21,100		③
カーテン	W1500×H2450 レース及び遮光 防炎品	2	か所	25,600		③
カーテン	W1600×H2450 レース及び遮光 防炎品	2	か所	25,600		③
カーテン	W1650×H2450 レース及び遮光 防炎品	4	か所	25,600		③
カーテン	W2000×H2450 レース及び遮光 防炎品	4	か所	33,000		③
カーテン	W2100×H2450 レース及び遮光 防炎品	2	か所	33,000		③
カーテン	W2650×H2450 レース及び遮光 防炎品	10	か所	33,000		③
カーテン	W3200×H1050 レース及び遮光 防炎品	2	か所	22,900		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
カーテン	W3300×H1800 レース及び遮光 防炎品	2	か所	30,500		③
ピクチャーレール	アルミ製天井埋込み型	23.0	m			①
ホワイトボード	W1800×H900	12	か所	47,000		③
掲示板	W1200×H900 マグネット・ピン両用	3	か所	42,000		③
掲示板	W1500×H900 マグネット・ピン両用	2	か所	47,000		③
消火器ボックス	埋込み型 下地合板 t 9共	7	か所	26,500		③
不燃透明シート防煙垂壁	H=500 天井内埋込 煙感知器連動自動降下タイプ	71.6	m	72,500		③
壁付手摺	玄関・ホール 樹脂+アルミ形材 φ34・2段	9.3	m	15,600		③
スロープ手摺	3F EVホール、W2000×H800 樹脂+アルミ形材 φ34	1	か所	120,000		③
落下防止手摺	SUS φ32 L=1830×2段	3	か所	35,000		③
落下防止手摺	SUS φ32 L=800×2段	2	か所	25,000		③
ミニキッチン	1F こども園職員室 W900×D500×H850 シロ無し	1	か所	60,000		③
ミニキッチン	1F 病児調乳室 W1050×D500×H850 シロ無し	1	か所	61,000		③
ミニキッチン	1F 病児湯沸室 W1200×D500×H850 シロ無し	1	か所	63,000		③
ミニキッチン	1F こども園調乳室 W1500×D500×H850 シロ無し	1	か所	67,000		③
ミニキッチン	5F 調乳室 W1500×D500×H850 シロ無し	1	か所	67,000		③
トイレ棚板	1F 職員用トイレ W1090×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	29,400		③
トイレ棚板	1F 職員用トイレ W731×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	24,100		③
トイレ棚板	1F 病児職員用トイレ W891×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	24,100		③
トイレ棚板	2F 職員用トイレ W1210×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	29,400		③
トイレ棚板	2F 職員用トイレ W1196×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	29,400		③
トイレ棚板	2F 調理員用トイレ W691×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	24,100		③
トイレ棚板	3F 職員用トイレ W1021×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	29,400		③
トイレ棚板	3F 職員用トイレ W1041×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	29,400		③
トイレ棚板	5F 大人用トイレ W891×D300 ボストフォーム t 20 (R10)	1	か所	24,100		③
鏡	W600×H600 飛散防止フィルム張り共	1	か所	10,000		③
鏡	W800×H600 飛散防止フィルム張り共	3	か所	10,500		③
鏡	W900×H600 飛散防止フィルム張り共	1	か所	13,700		③
鏡	W1200×H600 飛散防止フィルム張り共	11	か所	20,100		③
腰上棚	2F 配膳コーナー W1960+1350×D480 ×4段 ボストフォーム t 30 (R10)	1	か所	62,000		③
ポール状コート掛け	2F ホール SUS φ 40 W4500×H900	1	か所	20,200		③
台ふき掛け	ステンレス タオルハンガー 5本掛け 木栓止メ	13	か所	6,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
防火ダンパー	1F 病児湯沸室 W1060×H560	1	か所	155,000		③
下膳カウンター	2F 調理室 W2400×D300+H1075 ×D300 ポストフォーム t 30 (R10)	1	か所	88,400		③
間仕切壁小口	2歳・4歳児保育室 139×25 外集成材わフインシート貼り	4.6	m	8,200		③
開口枠	130×25 外集成材わフインシート貼り	3.5	m	16,700		③
持出枠	小荷物専用昇降機 SUS製 W700×H940	3	か所	52,000		③
舞台下	2F ランチルーム					
木製可動収納	W790×D1500×H330	2	か所	75,600		③
舞台下	3F 4歳児保育室					
木製可動収納	W790×D1100×H330	1	か所	70,300		③
舞台下	3F 4歳児保育室					
木製可動収納	W790×D1500×H330	7	か所	75,600		③
舞台用	3F 4歳児保育室					
木製可動階段	W800×D600×H300(2段)	8	か所	80,300		③
舞台用	3F 4歳児保育室 コーナー部R加工					
木製可動階段	W650×D600×H300(2段)	2	か所	27,300		③
(サイン)						
S-1 園名板	800×237	1	か所	350,000		③
S-2 室名表示板A	250 φ	12	か所	15,000		③
S-3 室名表示板B	180 φ	21	か所	12,000		③
S-4 室名表示板C	150 φ	10	か所	11,000		③
S-5 室名表示板D	H=40 マーキングフィルム切り文字貼り	28	か所	3,600		③
S-6 館名板	3275×300 アルミハネル t3 SUS箱文字	1	か所	540,000		③
(トイレ・シャワープース)						
トイレブース	[1F 園児用シャワー室] W756×H1200	1	か所	111,000		③
トイレブース	[1F 病児用トイレ] W800+1070×H1200	1	か所	181,000		③
トイレブース	[1F 病後児用トイレ] W1241×H1200	1	か所	121,000		③
トイレブース	[2F 園児用シャワー室] W830+1410×H1200	1	か所	206,000		③
トイレブース	[2F 園児用トイレ(女)] W2310×D1070×H1200(3P ^{アス})	1	か所	605,000		③
トイレブース	[2F 園児用トイレ(男)] W2675×D700×H1200(2P ^{アス})	1	か所	302,000		③
トイレブース	[3F 園児用シャワー室] W1317+450×H1200	1	か所	186,000		③
トイレブース	[3F 園児用トイレ(女)] W2206×D1070×H1200(3P ^{アス})	1	か所	535,000		③
トイレブース	[3F 園児用トイレ(男)] W2340×D740×H1200(2P ^{アス})	1	か所	424,000		③
トイレブース	[5F 幼児用トイレ] W715+1240×H1200	1	か所	206,000		③
トイレ隔てブース	[園児用トイレ] W500×H1200	4	か所	279,000		③
男女仕切ブース	[2F 園児用トイレ(男女)] W4610×H1200	1	か所	605,000		③
男女仕切ブース	[3F 園児用トイレ(男女)] W3025+800×H1200	1	か所	486,000		③
シャワー隔てブース	[園児用シャワー室] W600×H1200	3	か所	182,000		③

名 称	摘要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
シャワー隔てブース	[園児用シャワー室] W700×H1200	1	か所	201,000		③
更衣室仕切ブース	[1F 園児用シャワー室] W2035×H1200	1	か所	386,000		③
更衣室仕切ブース	[2F 園児用シャワー室] W2900×H1200	1	か所	468,000		③
更衣室仕切ブース	[3F 園児用シャワー室] W1960×H1200	1	か所	388,000		③
計						
7. 家具						
F-1 園児用下足入れ・カウンター	1F ホール	1	か所	451,000		③
F-2 更衣棚	1F 園児用更衣室	1	か所	394,000		③
F-3 タオル棚	1F 園児用シャワー室	1	か所	98,000		③
F-4 職員・来客用下足入れ	1F ホール	1	か所	1,169,000		③
F-5 バストッカー	1F 乳幼児・1歳児保育室	1	か所	743,000		③
F-6 収納棚	1F 乳幼児・1歳児保育室	1	か所	349,000		③
F-7a 窓下収納・吊戸棚	1F 乳幼児・1歳児保育室	1	か所	320,000		③
F-7b 窓下収納・吊戸棚	2F 2歳児保育室	1	か所	397,000		③
F-8a 掃除用具入れ	1F 乳幼児・1歳児保育室	1	か所	164,000		③
F-8b 掃除用具入れ	2・4・5歳児保育室・ラトルーム・読書室	5	か所	168,000		③
F-8c 掃除用具入れ	2F 絵本コーナー	1	か所	171,000		③
F-10 吊戸棚	1F 0・1歳児用トイレ	1	か所	75,000		③
F-11a ベンチ	1F 0・1歳児用トイレ	1	か所	139,000		③
F-11b ベンチ	1F 廊下	1	か所	83,000		③
F-11c ベンチ	3F 園児用トイレ前	1	か所	207,000		③
F-12 カウンター	1F 受付	1	か所	539,000		③
F-13 展示棚	1F ホール	1	か所	915,000		③
F-14 ロッカー・ふとん収納	1F 保育室	1	か所	810,000		③
F-15 園児用ロッカー・バストッカー	2F ホール	1	か所	1,448,000		③
F-16 園児用下足入れ	2F ホール	1	か所	755,000		③
F-17 園児用下足入れ	2F ホール	1	か所	1,345,000		③
F-18a 更衣棚	2F 園児用更衣室	1	か所	196,000		③
F-18b 更衣棚	2F 園児用更衣室	1	か所	195,000		③
F-19 おむつ置場・ベンチ	2F 2歳児用トイレ	1	か所	281,000		③
F-20 本棚	2F 絵本コーナー	1	か所	1,271,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
F-21 ベンチ	2F 絵本コーナー	1	か所	325,000		③
F-22 ベンチ・おむつ置場	2F 園児用トイレ前	1	か所	372,000		③
F-23 カウンター	2F ランチルーム	1	か所	449,000		③
F-24 配膳カウンター	2F ランチルーム	1	か所	325,000		③
F-25a 更衣棚	3F 園児用更衣室	1	か所	198,000		③
F-25b 更衣棚	3F 園児用更衣室	1	か所	148,000		③
F-26a 収納棚	3F 4歳児保育室	1	か所	354,000		③
F-26b 収納棚	3F 4歳児保育室	1	か所	335,000		③
F-27a 収納棚	3F 職員休憩室	1	か所	698,000		③
F-27b 収納棚	3F 職員休憩室	1	か所	717,000		③
F-28 窓下収納	3F 5歳児保育室	1	か所	1,118,000		③
F-29 侵入防止柵	3F 職員休憩室前	1	か所	595,000		③
F-30 窓下収納	2F 絵本コーナー横	1	か所	220,000		③
F-31a 本棚	3F 読書室	1	か所	146,000		③
F-31b 本棚	3F 読書室	1	か所	599,000		③
F-32 吊戸棚	1F 静養室1・2	2	か所	98,000		③
F-33a 収納棚	5F 一時預かり保育室	1	か所	239,000		③
F-33b 収納棚	5F 一時預かり保育室	1	か所	225,000		③
F-34 収納棚	5F 一時預かり保育室	1	か所	700,000		③
F-35 収納棚・窓下収納	5F 一時預かり保育室	1	か所	1,499,000		③
F-36 園児用ロッカー	5F 一時預かり保育室	1	か所	573,000		③
F-37a 園児用下足入れ	5F 廊下	1	か所	572,000		③
F-37b 園児用下足入れ	5F 廊下	1	か所	349,000		③
F-38 カウンター	5F 事務室	1	か所	272,000		③
F-39a 園児用ロッカー	2F ホール	1	か所	374,000		③
F-39b 園児用ロッカー	2F ホール	1	か所	287,000		③
F-39c 園児用ロッカー・園庭用下足入	2F ホール	1	か所	512,000		③
F-40 窓下収納	2F 3歳児保育室	1	か所	193,000		③
計						
8. 塗装改修						
壁 EP-G塗り	せっこうボード面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)	61.3	m2			①

名 称	摘要	数 量	単 位	单 価	金 额	備 考
壁 EP-G塗り	モルタル面 工程B種(一般) 下地調整RB種(新規面)	3.3	m2			①
壁 EP-G塗り	けい酸カルシウム板面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)	0.4	m2			①
下り壁 EP-G塗り	せっこうガート面工程B種(一般) 下地調整RA種(新規面)	5.5	m2			①
天井 EP塗り	コンクリート面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)	1.8	m2			①
EP塗り	けい酸カルシウム板面工程B種(見上) 下地調整RA種(新規面)	216	m2			①
EP-G塗り	鉄骨階段 A種、下地調整RA種共	110	m2			①
EP-G塗り	鉄骨階段手摺 A種、下地調整RA種共	49.5	m2			①
EP-G塗り	鉄骨階段補助手摺 A種、下地調整RA種共	83.8	m			①
EP-G塗り	鋼製建具面 A種、下地調整RA種共	30.2	m2			①
U C 塗り	木部 細幅物 A種 下地調整RB種 クリアー仕上	167	m			①②
U C 塗り	木部 A種 下地調整RB種 クリアー仕上	38.0	m2			①②
O S 塗り	木部 細幅物 下地調整RB種 クリアー仕上	51.6	m			①
O S 塗り	木部 下地調整RB種 クリアー仕上	9.9	m2			①
計						
9. 車体改修						
(嵩上げ)						
嵩上げコンクリート	軽量コンクリート FC-21	25.2	m3			②
コンクリート打設手間	嵩上げコンクリート ポンプ打設	1-	式			①
ポンプ圧送	嵩上げコンクリート 50m3未満 1回	1-	式			①
普通型枠		28.8	m2			①
普通型枠	曲面	0.8	m2			②
打放型枠	B種	11.3	m2			①
型枠運搬	4t車	40.9	m2			①
打放し補修	コン処理 部分目違いばらい	11.3	m2			①
異形鉄筋	SD295A D10	15.8	kg			①
鉄筋加工組立	小型構造物	15.2	kg			①
鉄筋運搬	4t車	15.2	kg			①
鉄筋スクラップ控除		▲ 0.4	kg			①
溶接金網	φ 6-100×100	227	m2			①
押出ポリエチレンフォーム敷	厚50 2種b	46.2	m2			①
嵩上げスタッド格子材	H=360 スタッド75	9.4	m2	19,400		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
嵩上げタイロ格子材	H=540 スタイルゲーライト75	8.1	m2	19,400		③
嵩上げタイロ格子材	H=570 スタイルゲーライト75	20.4	m2	19,400		③
嵩上げタイロ格子材	H=610 スタイルゲーライト75	8.3	m2	19,400		③
(躯体)						
普通コンクリート	Fc21N/mm ³ S18cm 単位水量185以下	2.5	m3			①
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			①
ポンプ圧送	躯体げコンクリート 50m ³ 未満 2回	1-	式			①
構造体強度補正	3N	2.5	m3			①
グラウド材注入	Fc30N/mm ² 材工共	1.1	m3	350,000		③
床既存打継面 目荒らし	W150	1.8	m			②
壁既存打継面 目荒らし	W150	52.6	m			②
壁既存打継面 目荒らし		3.2	m2			①
普通合板型枠		19.3	m2			①
型枠運搬	4t車	19.3	m2			①
グラウド材注入用型枠	両面分 材工共	5.1	m2	37,500		③
グラウド材注入用型枠	W150+H100 ヨ型 材工共	43.4	m	6,250		③
異形鉄筋	SD295A D10	0.2	t			①
異形鉄筋	SD295A D13	0.1	t			①
異形鉄筋	SD345 D19	0.2	t			①
鉄筋加工組立	小型構造物	0.4	t			①
鉄筋運搬	4t車	0.4	t			①
鉄筋スクラップ控除		▲ 12	kg			①
スパイラル筋	φ75(W150用) φ6 @50 材工共	6.3	m	1,800		③
あと施工アンカー	接着系 D13 下向き 埋込8da	16	本	480		③
あと施工アンカー	接着系 D13 上向き 埋込8da	8	本	630		③
あと施工アンカー	接着系 D13 横向き 埋込8da	21	本	480		③
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 下向き 埋込11da	25	本	1,030		③
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 上向き 埋込11da	25	本	1,320		③
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D16 横向き 埋込11da	47	本	1,030		③
補強筋用 あと施工アンカー	接着系 D19 横向き 埋込11da	30	本	1,600		③
あと施工アンカー検査		1-	式		43,800	③
(鉄骨階段)						

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
階段 3	本体	3	本	2,320,000		③
階段 3	受鉄骨	3	本分	511,000		③
階段 3	手摺	39.0	m	56,000		③
階段 3	補助手摺	78.0	m	12,000		③
階段 4	本体	6	本	2,120,000		③
階段 4	受鉄骨	6	本分	605,000		③
階段 4	手摺	21.0	m	56,000		③
階段 4	補助手摺	156	m	12,000		③
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN ターピカルナット M16 下向き	24	本	1,130		③
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN ターピカルナット M16 上向き	4	本	1,500		③
あと施工アンカー	ケミカルアンカー R-16SN ターピカルナット M16 横向き	20	本	1,130		③
柱底下均しモルタル	B種 330×120 t=30	4	か所			②
柱底下均しモルタル	B種 190×230 t=30	10	か所			②
柱底下均しモルタル	B種 200×200 t=30	2	か所			②
柱底下均しモルタル	B種 200×350 t=30	8	か所			②
(開口穴埋)						
コンクリート	FC21 S18	1.4	m3			①
コンクリート打設手間	小型構造物、人力打設 工作物等の基礎	1-	式			①
普通型枠		13.8	m2			①
型枠運搬費	4t車	13.8	m2			①
あと施工アンカー	D10 横向き	204	本			②
あと施工アンカー	D10 下向き	16	本			②
あと施工アンカー	D10 上向き	16	本			②
異形鉄筋	SD295A D10	0.1	t			①
鉄筋加工組み立て費	小型構造物	0.1	t			①
鉄筋運搬費	4t車	0.1	t			①
鉄筋スクラップ控除		▲ 4	kg			①
和便器撤去部塞ぎ	差筋アンカ-D13 SD295A コンクリート FC21 S18	10	か所			①②
計						
10. 廚房設備						
2 ガステーブル	1200×750×800	1	台	140,000		③

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
3 食器棚ステンレス戸付	900×600×1800	2	台	71,000		③
4 一層シンク	1200×600×800	2	台	60,500		③
5 調理台引戸付	1800×600×800	2	台	86,900		③
6 炊飯台キャスター台	600×600×800	1	台	41,600		③
7 電気ストームコンペクション	845×775×1080	1	台	1,046,000		③
8 専用棚付架台	785×715×600	1	台	33,600		③
9 食器消毒保管庫	920×930×1850	1	台	430,000		③
10 水切台	600×750×800	1	台	41,500		③
11 二層シンク	1800×750×800	1	台	120,000		③
12 パススルー冷蔵コールド	1500×900×800	1	台	344,000		③
13 冷凍冷蔵庫	900×800×1950	1	台	277,000		③
14 検食用冷凍庫	460×585×1110	1	台	91,500		③
15 二層シンク	1200×600×800	1	台	71,500		③
16 一層水切付シンク	1200×600×800	3	台	65,300		③
17 包丁まな板殺菌庫	300×450×1550	2	台	142,000		③
18 シェルフ	1217×610×1895	2	台	41,200		③
19 吊戸棚(ステン戸)	1500×300×600	1	台	56,600		③
20 吊戸棚(ステン戸)	1500×300×600	1	台	56,600		③
21 ガス煮炊釜フライ仕様	1168×826×1525	1	台	683,000		③
運送費		1-	式		80,000	③
取付費	雑材 試運転調整費他含む	1-	式		340,000	③
計						
II 外構						
1. 舗装						
根切り	人力土工 H300程度	2.3	m3			①
埋戻(B種)	人力土工	2.0	m3			①
床ゴムチップ舗装	厚10 プライマー接着剤 タイル目地モルタル埋	44.3	m2	12,000		③
床ゴムチップ舗装	厚10 プライマー接着剤 土間コンクリート厚100 碎石厚100	12.2	m2	16,080		①③
既存階段部	厚10 プライマー接着剤					
床ゴムチップ舗装	土間コンクリート厚100	15.3	m2	15,410		①③
既存階段部						
嵩木仕上格子材	H95~500	15.3	m2	19,400		③
舗装直接仮設	墨出し、養生、清掃等	71.8	m2			①

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
計						
2. 囲障						
フェンス門扉1	W1785×H1800 片開き戸W=870 独立基礎共	1	か所	256,000		(③)
フェンス門扉2	W1860×H1800 片開き戸W=870 独立基礎共	1	か所	285,000		(③)
フェンス門扉3	W2430×H1800 両開き戸W=1970 独立基礎共	1	か所	470,000		(③)
計						
3. その他						
手洗い	W2545×D1005×H750	1	か所	460,000		(③)
計						
4. 解体撤去						
床タイル撤去	下地モルタル共	12.4	m ²			(①)
土間 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ	1.8	m ³			(①)
碎石撤去		1.2	m ³			(①)
カッター入れ	コンクリート面	15.7	m			(①)
緑地 客土撤去		1.9	m ³			(①)
撤去機械運搬	空気圧縮機 可搬式、スクリュエンジン掛	1	往復			(①) 別紙内訳 No. 8
発生材積込み運搬		1-	式			別紙内訳 No. 9
発生材処分		1-	式			
計						
換価格充当品						
換価格充当品		1-	式			別紙内訳 No. 10
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
別紙内訳書						
別紙内訳 No. 1	(墨出し)					
墨出し	屋上防水改修	178	m2			①
墨出し	外壁改修	14.5	m2			①
墨出し	内部 個別改修	248	m2			①
墨出し	内部 複合改修	1568	m2			①
別紙内訳 No. 2	(養生)					
養生	屋上防水改修 アスファルト防水(防水保護層共)	30.3	m2			①
養生	屋上防水改修 露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	264	m2			①
養生	外壁改修	111	m2			①
養生	内部 個別改修	248	m2			①
養生	内部 複合改修	1568	m2			①
養生	石綿含有材除去 床シートt0.15二重張り	149	m2			②
養生	石綿含有材除去 壁シートt0.08張り	478	m2			②
別紙内訳 No. 3	(整理清掃後片付け)					
整理清掃 後片付け	屋上防水改修 アスファルト防水(防水保護層共)	30.3	m2			①
整理清掃 後片付け	屋上防水改修 露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	264	m2			①
整理清掃 後片付け	外壁改修	111	m2			①
整理清掃 後片付け	内部 個別改修	248	m2			①
整理清掃 後片付け	内部 複合改修	1568	m2			①
整理清掃 後片付け	石綿含有材除去	149	m2			②
別紙内訳 No. 4	(外部足場)					
枠組本足場 (手摺先行方式)	手すり先行足場 建柱900 12m未満 存置日数60日	165	m2			①
枠組本足場 (手摺先行方式)	手すり先行足場 建柱900 22m未満 存置日数60日	404	m2			①
安全手すり	存置日数60日	51.5	m			①
ネット状養生シート張り	防炎 I類 存置日数50日	569	m2			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
別紙内訳 N o. 5	(内部仕上足場)					
内部仕上足場	建具・開口部改修 一般 脚立足場 階高4.0m以下	7.1	m2			①
内部仕上足場	一般 脚立足場 階高4.0m以下	1754	m2			①
内部階段仕上足場	存置日数30日	61.5	m2			①
別紙内訳 N o. 6	(発生材積込み運搬)					
発生材積込み	人力 コンクリート類	83.1	m3			①
発生材積込み	人力 ボード・木材類	178	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 コンクリート類	83.1	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 木材類	71.8	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 石こうボード類	105	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 石綿含有産業廃棄物	1.0	m3			①
別紙内訳 N o. 7	(発生材処分)					
コンクリート塊		188	t			②
石膏ボード		60.1	m3			②
木くず		6.4	m3			②
金属くず		65.4	m3			②
その他 (混合廃棄物)		45.3	m3			②
石綿含有産業廃棄物		1.6	t			②
別紙内訳 N o. 8	(発生材積込み運搬)					
発生材積込み	人力 コンクリート類	1.8	m3			①
発生材積込み	人力 ボード・木材類	1.8	m3			①
発生土積込み	人力土工	2.2	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 コンクリート類	1.8	m3			①
発生材運搬	2t車級 人力積込 8.0km以下 石こうボード類	1.8	m3			①
発生土運搬	2t車級 人力積込 10.5km以下	2.2	m3			①

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
別紙内訳 N o . 9	(発生材処分)					
コンクリート塊		4. 1	t			②
その他 (混合廃棄物)		1. 8	m3			②
発生土		2. 2	m3			①
別紙内訳 N o . 10	(換価格充当品)					
鉄 H 2程度	屋外鉄骨らせん階段等	-1. 4	t			①
(共通仮設費積上げ分)						
仮囲鉄板	園庭部分 H=2m 存置日数150日	34. 2	m			①
仮囲鉄板	H=2m 存置日数360日	14. 1	m			①
クロスゲート	園庭部分 W=6m H=1. 8m 存置6カ月	1	か所			②
クロスゲート	W=6m H=1. 8m 存置12カ月	1	か所			②
仮囲ドアパネル	園庭部分 W=900 存置6カ月	1	か所			②
仮囲ドアパネル	W=900 存置12カ月	1	か所			②
交通誘導員	10か月×1人	300	人			②
ラブテレンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型	20t～22t吊り 3, 5, 6F各屋上×2日=6日	6	日			①
V O C化学物質濃度測定	パッソ法 アルコヒト類+VOCセット 12検体 報告書作成共	1-	式		280, 000	③